



令和3年度

防府の教育概要



防府市教育委員会



温雅に明るく
Tempo di marcia

防府市民の歌

岡田岩吉 作詞
高橋正剛 作曲

mp

す おー う な る み や こ の あ と - に さ *mf*

く は な の い る も か が よ い お *p*

お い な る き ぼ う に も え - て *f*

き - ら け き わ が ふ る さ - と *mf*

あ ほ う ふ わ れ ら の ほ う ふ わ

れ - ら み - な き よ ら に た た ん

三

二

一

大平の 峯はさやかに 佐波の瀬に 夕月におう 安らけき 光にみちて うるわしき わがふるさと ああ 防府 われらの防府 われらみな やわぎて起たん	歌声は 港に街に 工場の 煙も高く たくましき 力あふれて 栄えゆく わがふるさと ああ 防府 われらの防府 われらみな きおいて起たん	周防なる 都のあとに 咲く花の 色もかがよい おおいなる 希望にもえて 明きらけき わがふるさと ああ 防府 われらの防府 われらみな きよらに起たん
--	---	--

目 次

I	防府市の概要	1
II	防府市教育の沿革	
	○ 教育の歩み	4
	○ 栄光・荣誉等	8
	○ 教育委員会	
	1 教育委員	12
	2 歴代教育委員及び教育長	12
III	防府市教育の推進	
	○ 防府市教育の基本方針	15
	○ 教育委員会の機構・事務分掌	16
	○ 令和3年度一般会計・教育委員会所管予算	17
	○ 令和3年度重点施策	23
	〔1〕教育総務課	24
	〔2〕学校教育課	26
	〔3〕生涯学習課	33
	〔4〕文化財課	36
	参考資料	
	◎ 防府市奨学資金貸付制度（教育総務課）	38
	◎ 定住促進奨学金返還支援制度（教育総務課）	39
	◎ 高等学校入学準備金貸付制度（教育総務課）	39
	◎ 学校保健（学校教育課）	40
	◎ 学校給食（学校教育課）	42
	◎ 小・中学校学級数及び施設一覧（学校教育課・教育総務課）	43
	◎ 幼稚園一覧（学校教育課）	46
	◎ 認定こども園一覧（学校教育課）	46
	◎ その他学校一覧（学校教育課）	47
	◎ 生涯学習・社会教育推進事業（生涯学習課）	48
	◎ 青少年健全育成事業（生涯学習課）	54

◎ 防府市勤労青少年ホーム（生涯学習課）	57
◎ 人権学習推進計画（生涯学習課）	58
◎ 国・県及び市指定文化財等件数一覧（文化財課）	59
◎ 指定文化財一覧（文化財課）	60
◎ 主な国指定文化財の説明（文化財課）	65
◎ 主な販売刊行物（文化財課）	68
教育関係施設位置図	69

I 防府市の概要

【地勢】

防府市は、山口県の南側、瀬戸内海沿岸のほぼ中央にあつて、市域は旧佐波郡の南半分と一部旧吉敷郡の東端からなる市で、南方海上の向島、佐波島と東南に浮かぶ野島も市域に属している。

市の中央部は、内陸中国山地に源を発する一級河川佐波川の下流に発達した三角州と、旧藩時代に造成された干拓によって、県下最大の防府平野を形成している。

北部には、中国山地、東方にはゆるやかな傾斜をもつ大平山と西方に険しい右田ヶ岳が対照的にそびえており、標高50メートル以上の山地が全域のほぼ半分を占めている。

南は、瀬戸内海に臨み、江泊、田島の両半島及びこれらの中に位置する向島によって重要港湾三田尻中関港が形成されている。

【位置及び面積】

方 位		極 限 経 緯 度			
本土	東端	東経	131° 40' 26"	北緯	34° 2' 41"
	西端	〃	131° 27' 19"	〃	34° 3' 44"
	南端	〃	131° 34' 2"	〃	33° 59' 11"
	北端	〃	131° 38' 27"	〃	34° 9' 38"
野島	南端	東経	131° 41' 42"	北緯	33° 56' 6"
	北端	〃	131° 42' 4"	〃	33° 57' 34"

○広表（こうぼう）

本土 東西 約 20.1km

南北 約 20.4km

野島 南北 約 2.8km

○面積 189.37 km²

【気象】

本市は、南は瀬戸内海に面し、北は中国山地の山々に囲まれていることから、四季を通じて温暖小雨で典型的な瀬戸内海気候となっている。

夏は、海陸風の影響で日中は海上からの風、夜は内陸から吹き降ろす北寄りの風が暑気を和らげ、冬も最低気温が－4℃～－5℃以下になることは希で比較的しのぎ易く、気温条件には大変恵まれている。



【人口と世帯の推移】

年 次	世帯数	人 口 (人)			人口増加 指 数	一世帯当 たり人員	備 考
		総 数	男	女			
昭和 11	10,981	52,684	26,669	26,015	100.0	4.80	市制施行年(国勢調査) 4月1日現在
55	35,754	110,667	53,066	57,601	210.1	3.09	
60	39,823	117,573	56,626	60,947	223.2	2.95	
平成 元	41,410	118,396	56,877	61,519	224.7	2.86	〃
2	41,731	118,206	57,440	61,766	224.4	2.83	〃
3	42,135	119,186	57,676	61,510	226.2	2.80	〃
4	43,414	119,212	57,344	61,868	226.3	2.75	〃
5	43,823	119,599	57,711	61,888	227.0	2.73	〃
6	44,028	119,478	57,485	61,993	226.8	2.71	〃
7	44,453	119,660	57,590	62,070	227.1	2.71	〃
8	44,775	119,478	57,426	62,052	226.8	2.67	〃
9	45,209	119,541	57,420	62,121	226.9	2.64	〃
10	45,558	119,304	57,233	62,071	226.5	2.62	〃
11	46,216	119,374	57,338	62,036	226.6	2.58	〃
12	46,765	119,081	57,151	61,930	226.0	2.55	〃
13	47,183	119,029	57,130	61,899	225.9	2.52	〃
14	48,171	119,627	57,487	62,140	227.1	2.48	3月31日現在(外国人含む)
15	48,699	119,430	57,526	61,904	226.7	2.45	〃
16	49,513	119,502	57,639	61,863	226.8	2.41	〃
17	50,094	119,290	57,664	61,626	226.4	2.38	〃
18	50,659	118,979	57,479	61,500	225.8	2.35	〃
19	51,367	118,983	57,497	61,486	225.8	2.32	〃
20	52,133	119,130	57,782	61,348	226.1	2.29	〃
21	52,772	119,082	57,761	61,321	226.0	2.26	〃
22	53,013	118,685	57,421	61,264	225.3	2.24	〃
23	53,331	118,479	57,293	61,186	224.9	2.22	〃
24	53,597	118,006	56,954	61,052	224.0	2.20	〃
25	53,710	117,746	56,813	60,933	223.5	2.19	〃
26	54,322	117,945	57,009	60,936	223.9	2.17	〃
27	54,921	117,908	57,105	60,803	223.8	2.15	〃
28	54,883	117,074	56,542	60,532	222.2	2.13	〃
29	55,013	116,482	56,209	60,273	221.0	2.12	〃
30	55,323	116,124	56,041	60,083	220.4	2.10	〃
31	55,888	115,990	56,105	59,885	220.2	2.08	〃
令和 2	56,049	115,368	55,821	59,547	219.0	2.06	〃
3	56,207	114,778	55,568	59,210	217.9	2.04	〃

【地区別世帯数及び人口】

(各年3月末日現在)

地 区	令和3年				令和2年			
	世帯数	人 口 (人)			世帯数	人 口 (人)		
		男	女	計		男	女	計
牟 礼	7,694	7,559	8,331	15,890	7,628	7,580	8,303	15,883
松 崎	5,540	5,214	5,877	11,091	5,502	5,215	5,864	11,079
佐 波	4,610	4,407	4,656	9,063	4,577	4,397	4,667	9,064
勝 間	2,742	2,566	2,803	5,369	2,720	2,569	2,830	5,399
華 浦	4,362	4,271	4,717	8,988	4,371	4,308	4,757	9,065
新 田	4,371	4,429	4,505	8,934	4,351	4,426	4,552	8,978
野 島	61	38	46	84	61	37	47	84
向 島	646	538	585	1,123	668	562	615	1,177
中 関	6,146	6,294	6,086	12,380	6,078	6,272	6,103	12,375
華 城	6,984	7,390	7,512	14,902	6,980	7,468	7,565	15,033
西 浦	1,758	1,696	1,661	3,357	1,839	1,763	1,717	3,480
右 田	3,890	4,042	4,562	8,604	3,831	3,987	4,503	8,490
玉 祖	2,451	2,579	2,739	5,318	2,459	2,608	2,796	5,404
富 海	990	842	1,016	1,858	1,006	869	1,025	1,894
小 野	1,535	1,492	1,607	3,099	1,542	1,520	1,631	3,151
大 道	2,427	2,211	2,507	4,718	2,436	2,240	2,572	4,812
計	56,207	55,568	59,210	114,778	56,049	55,821	59,547	115,368

Ⅱ 防府市教育の沿革

○ 教育の歩み

- 1628(寛永 5) 毛利元俱、右田郷学時観園を創立
- 1719(享保 4) 河野養哲、三田尻に越氏塾を創立（のちの華浦小学校）
- 1872(明治 5) 国津姫神社東隣、神祥寺地に富海小学校を興す
問屋口小学校開校、仁井令柳原に仁井令小学校開校、真尾に真尾小学校開校
- 1873(" 6) 中西に牟礼小学校開校、前町に江泊小学校開校
前小路蘆樵寺に宮市小学校開校（のちの松崎小学校）
富海村野島に野島小学校開校
中関新地に田島小学校開校、後西立登に築留小学校開校（のちの中関小学校）
信行寺に西浦小学校開校
- 1874(" 7) 奈美字十七に中山小学校開校、右田小学校開校、諧光寺に台道小学校開校
妙蓮寺に台道南小学校開校、宝蔵寺に切畑小学校開校
- 1875(" 8) 西福寺内に佐波郡第九小学区向島小学校開校
新前町分校開校、潮合分校開校、本畑の宮の内に奥畑小学校開校
西河内の一僧坊に久兼小学校開校、佐野の興禅院に佐野小学校開校
- 1877(" 10) 私立周陽学舎を創設
高井村字中塚に習成小学校開校
- 1880(" 13) 前開作に植松小学校開校、鈴屋中塚に鈴屋小学校開校
- 1882(" 15) 中河内に伊佐江小学校開校
- 1900(" 33) 大沢良輔宮市松崎に周南女紅学舎を創設
- 1902(" 35) 曹洞宗第4 中学林が山口市から防府町に移転
- 1908(" 41) 富海で女子遊泳講習会開催（のちの富海水泳講習会）
- 1914(大正 3) 右田村立右田補習学校開校（のちの右田中学校）
- 1927(昭和 2) 三田尻高等女学校開校
- 1928(" 3) 曹洞宗第4 中学林を多々良中学校と改称
- 1929(" 4) 町立防府商業学校開校
- 1936(" 11) 防府市制施行（防府町、中関町、華城村、牟礼村合併）佐波小学校開校
- 1937(" 12) 「周防国衙跡」国の史跡指定
- 1939(" 14) 西浦村を防府市に編入
- 1940(" 15) 市立三哲文庫竣工、翌年4 月開館
- 1942(" 17) 防府商業学校県立移管
- 1946(" 21) 市立三哲文庫を市立防府図書館と改称
- 1947(" 22) 学制改革 富海中学校、勝間中学校、野島中学校、右田中学校、向島中学校、中関中学校、西浦中学校、華城中学校、小野中学校、大道中学校開校
- 1948(" 23) 学制改革 県立防府中学校が県立防府高等学校に、県立防府高等女学校が、
県立防府女子高等学校になり、ともに中学校を併置する。
私立の三田尻高等女学校を三田尻女子高等学校に、多々良中学校を多々良学
園高等学校と改称、ともに中学校を併置
中関、向島両中学校を統合して華陽中学校として発足
- 1949(" 24) 佐波中学校開校
県立防府高等学校と県立防府商工高等学校を統合、県立防府南高等学校と改
称、県立防府女子高等学校を県立防府北高等学校と改称、山口青年師範学校
が山口大学教育学部防府分校となる
- 1950(" 25) 新田小学校開校

1950(昭和25)	市内小学校 7 校で完全給食開始
1951(" 26)	右田村を防府市に編入 毛利家蔵「紙本墨画淡彩四季山水図雪舟筆」「史記呂后本紀第九」「紙本墨書古今和歌集卷第八(高野切本)」国宝指定
1952(" 27)	西浦中学校と華城中学校の一部を統合し華西中学校開校 防府天満宮焼失(昭38復元) 防府市教育委員会設置
1954(" 29)	富海村を防府市に編入 国府中学校開校 阿弥陀寺の「鉄宝塔(水晶五輪塔共)」国宝指定
1955(" 30)	小野村、大道村を防府市に編入 勝間中学校内に勝間小学校併置
1956(" 31)	防府市史上巻刊行
1957(" 32)	防府市史下巻刊行
1958(" 33)	桑山中学校開校
1960(" 35)	山口大学教育学部防府分校及び附属中学校、山口に統合のため廃止 防府市公会堂落成
1962(" 37)	防府市青少年育成センター発足
1967(" 42)	山口工業短期大学発足 防府市文化財保護条例制定
1969(" 44)	第 1 回防府市民夏期大学開講
1970(" 45)	「防府の文化を高める会」発足 第 1 回防府読売マラソン大会開催
1971(" 46)	県立衛生看護学院設置
1972(" 47)	防府市文化福社会館竣工 財団法人防府スポーツセンター発足
1974(" 49)	防府スポーツセンター体育館完成
1975(" 50)	防府スポーツセンターに市民プールオープン 防府スポーツセンターに野球場完成
1977(" 52)	学校法人麻生学園が山口工業短大の再建へ 周防国衙跡で緊急発掘調査開始、周防国府跡保存対策協議会発足
1978(" 53)	山口県農業大学校発足
1979(" 54)	山口県立防府西高校が旧佐波小の仮校舎で開校 桑山中学校に市内初の夜間照明施設が完成
1980(" 55)	防府天満宮「松藤蒔絵文台硯箱」が国の重要文化財に指定 青少年向け相談事業「ヤングテレホン防府」がスタート
1981(" 56)	防府市サイクリングターミナル完成 防府職業訓練校が閉校 市立防府図書館 桑山に新築移転 県立防府西高等学校完成
1982(" 57)	牟礼南小学校開校 防府市史の下巻を復刻 周防国衙跡に「史跡公園」が完成 種田山頭火生誕100年で「山頭火展」、句碑の建立
1985(" 60)	牟礼中学校開校
1989(平成元)	「国分寺金堂」が国の重要文化財に指定 「萩往還」が国の史跡指定、その関連遺跡として「宮市本陣兄部家」、「三田尻御茶屋旧構内」、「三田尻御舟倉跡」、「住吉神社の石造燈台」を指定

- 1990(〃 2) 野島教員住宅完成
防府市陸上競技場完成
- 1990(平成 2) 防府読売マラソン大会テレビ中継開始
- 1992(〃 4) 三田尻塩田記念公園（現在の三田尻塩田記念産業公園）が完成
防府天満宮の「木造獅子頭」が国の重要文化財に指定
- 1993(〃 5) 防府市武道館完成
- 1996(〃 8) 「毛利氏庭園」が国指定名勝となる
華陽中学校体育館完成
スポーツセンター運動広場に夜間照明施設完成
- 1998(〃 10) 防府市文化振興財団が業務開始
防府市青少年科学館（ソラール）完成、開館
防府市文化協会設立
防府市地域交流センター（アスピラート）完成、開館
- 1999(〃 11) 小学校4校、中学校4校をスクールカウンセラーが巡回
西浦小学校体育館完成
- 2000(〃 12) 不登校児童生徒適応指導教室「オアシス教室」を文化福祉会館内に開設
生涯学習都市宣言
「防府市生涯学習推進計画(学ぼうやプラン)」策定
- 2001(〃 13) 国府中学校体育館完成
防府の歴史・文化財を知るためのホームページ「ほうふWeb歴史館」開設
野島教育の活性化（茜島シーサイドスクール）事業始まる
国指定重要有形民俗文化財「阿弥陀寺の湯屋」保存修理竣工
防府図書館で利用者開放インターネットサービス開始
- 2002(〃 14) 完全学校週5日制はじまる
防府市公会堂リニューアルオープン
- 2003(〃 15) 三田尻女子高等学校が誠英高等学校に改称、男女共学となる
防府図書館が春川市立図書館と資料交換協定締結
- 2004(〃 16) 小野小学校移転（校舎、体育館等施設の新築）
小野学校給食共同調理場竣工・利用開始（小野小・小野中）
史跡「周防国衙跡」追加指定される（船所・浜ノ宮地区約14,000㎡）
「国分寺金堂」保存修理完工、落慶式典催行
多々良学園高等学校がJR大道駅南に移転新築、男女共学となる
防府市史（改訂版）全9巻完結
- 2005(〃 17) 山口大学エクステンションセンターとの連携協働に関する協定書の締結
桑山中学校体育館完成
- 2006(〃 18) 防府市学校給食センター竣工・利用開始（中学校給食全面实施）
多々良学園高等学校が高川学園高等学校に改称
市立防府図書館ルルサス防府に移転開館
- 2007(〃 19) 佐波小学校体育館完成
- 2008(〃 20) 右田中学校体育館完成
防府市文化財郷土資料館開館
- 2009(〃 21) 大道小学校体育館完成
- 2010(〃 22) 防府市体育館「ソルトアリーナ防府」完成
華西中学校体育館完成
「防府市子ども読書活動推進計画」を策定
- 2011(〃 23) 国指定史跡萩往還関連遺跡「宮市本陣兄部家」が全焼
「防府市英雲荘」、15年間の保存修理工事後、一般公開開始
「旧毛利家本邸」を国の重要文化財に指定

	移動図書館車「わっしょい文庫」の運行開始
2012(〃 24)	全小・中学校をコミュニティ・スクールに指定
2012(平成24)	「第二次防府市生涯学習推進計画(学ぼうやプラン2)」策定 「三田尻塩田旧越中屋釜屋煙突」(三田尻塩田記念産業公園)と「春風桜」 (防府天満宮)が国の登録有形文化財に登録 「宮市本陣兄部家」と「三田尻御舟倉跡」の一部が国指定史跡萩往還に追加 指定
	財団法人防府スポーツセンター解散
2013(〃 25)	「響け！防府ハーモニー全国大会出場記念コンサート」を公会堂にて開催
2014(〃 26)	「防府市教育振興基本計画」策定 「防府市スポーツ推進計画」策定
	市の機構改革により、文化・スポーツ業務を市長部局に移管
2015(〃 27)	「入江家(入本屋宅)跡 伊藤井上両公上陸遺蹟碑」を市指定文化財に指定 「防府市図書館サービス振興基本計画」策定 「第2次防府市子ども読書活動推進計画」策定
	富海小・中学校を小規模特認校に指定
	右田小学校校舎完成
	桑山中学校校舎完成(Ⅰ期工事)
2016(〃 28)	「末田の窯業生産工房及び登窯」を市指定文化財に指定 市立防府図書館の指定管理者制度導入
	西浦小学校校舎完成
2017(〃 29)	学校図書館と市立防府図書館の横断検索システム運用開始 桑山中学校校舎完成(Ⅱ期工事) 「防府市学校施設長寿命化計画」策定
	向島小学校を小規模特認校に指定
	向島公民館完成
2018(〃 30)	富海小学校を中学校併設型小学校に、富海中学校を小学校併設型中学校に 指定
	中関小学校校舎完成
2019(令和元)	大道小学校校舎完成
	勝間小学校校舎完成
2020(令和2)	「第2次防府市教育振興基本計画」策定 「第2次防府市スポーツ推進計画」策定 「第2次防府市図書館サービス振興基本計画」策定

○栄光・栄誉等

年	大会等	成績	団体（所属）	氏名
1955（昭和 30）	ボストンマラソン	優勝		濱村秀雄
1958（ 〃 33）	国際朝日マラソン	優勝		貞永信義
1975（ 〃 50）	全日本バレーボール 9 人制総合選手権大会	優勝	防府クラブ	
	国民安全の日	文部大臣表彰	防府商業高校	
1976（ 〃 51）	モンテリオールオリンピック	出場	鐘紡	鎌田俊明
	全国大会（英文タイプ）	優勝	防府商業高校	
1983（ 〃 58）	全日本中学校バレーボール大会	準優勝	桑山中学校	
1984（ 〃 59）	世界女子パワーリフティング大会	第 2 位		国広梅代
	吹奏楽コンクール中国大会	金賞	国府中学校	
1988（ 〃 63）	全国大会	優勝	防府地区少年武道 練成会柔道部	
1989（平成元）	国体（馬術）	優勝	多々良高校	森岡健二郎
1991（ 〃 3）	全国中学校軟式野球選手権大会	準優勝	右田中学校	
1992（ 〃 4）	ジュニア国際柔道大会	優勝		木本奈美
1996（ 〃 8）	吹奏楽コンクール全国大会	金賞	桑山中学校	
1998（ 〃 10）	高校総体（登山団体・男女）	優勝	防府高校	
1999（ 〃 11）	吹奏楽コンクール全国大会	金賞	桑山中学校	
2000（ 〃 12）	高校総体（バレーボール女子）	優勝	三田尻女子高校	
	高校総体（登山団体・女子）	優勝	防府高校	
	シドニーオリンピック（1 万 m）	第 7 位	カネボウ	高岡寿成
	全国高等学校定時制通信剣道大会	優勝	防府商業高校	岡 克行
	国体（バレーボール女子）	優勝	三田尻女子高校	
2001（ 〃 13）	春の高校バレーボール	優勝	三田尻女子高校	
	高校総体（バレーボール女子）	優勝	三田尻女子高校	
	高校総体（登山団体・女子）	優勝	防府高校	
	全日本学校歯科保健優良校表彰	最優秀校	大道小学校	
2002（ 〃 14）	マラソン日本最高記録樹立 （2 時間 6 分 16 秒）		カネボウ	高岡寿成
2004（ 〃 16）	防府読売マラソン（10 キロの部） 日本最高記録樹立（28 分 48 秒）	優勝	カネボウ	瀬戸智弘
2005（ 〃 17）	マラソン世界選手権	第 4 位	カネボウ	高岡寿成
2006（ 〃 18）	文部科学省（優良公民館表彰）	受賞	小野公民館	
2007（ 〃 19）	キャリア教育優良教育委員会・学校等文部科学大臣表彰	受賞	佐波中学校	
	「てのひら文庫賞」読書感想文コンクール	最優秀賞	小野小学校	清水愛子
	文部科学大臣表彰	受賞	松崎少年剣友会	
	アジア自転車競技選手権大会兼ジュニア・アジア自転車競技選手権大会	第 1 位	日本チーム （誠英高校）	山下一輝
2008（ 〃 20）	自転車競技愛好会全国競技大会	第 1 位	国府中学校	清水裕友
	ジュニア 1 k m タイムトライアル	第 2 位	華陽中学校	安本昇平
	文部科学大臣表彰（優良 P T A）	受賞	佐波小学校	
	防府読売マラソン大会	優勝	協和発酵バイオ	伊藤健太郎

年	大会等	成績	団体（所属）	氏名
2008（平成 20）	文部科学大臣表彰 （子どもの読書活動優秀実践団体）	受賞	おはなしグループ 森のくまさん	
2009（＃ 21）	国体（山岳競技少年女子）	優勝	防府高校	小田桃花
	全日本吹奏楽コンクール	銀賞	桑山中学校	
	文部科学大臣表彰 （学校保健及び学校安全表彰、学 校安全ボランティア活動奨励賞）	受賞	中関地区みまわり 隊	
2010（＃ 22）	全国学校合奏コンクール	優秀賞 （第 2 位）	華城小学校	
	田辺聖子文学館ジュニア文学賞 （高校生部門）	優秀賞 （第 2 位）	防府商業高校	永富洋平
	高校総体（自転車）	優勝	誠英高校	清水裕友
	高校総体（登山・団体男子）	優勝	防府高校	
	国体（山岳・少年女子）	優勝	防府高校	小田桃花
2011（＃ 23）	全国学校合奏コンクール	最優秀賞	中関小学校	
	全日本小学校バンドフェスティバル	金賞	中関小学校	
	全国ジュニア英語スピーチ・コン テスト（中学生の部）	最優秀賞	右田中学校	木原大輝
	国体（バレーボール・少年女子）	優勝	誠英高校	
	国体（剣道・少年男子）	優勝	防府西高校	井堀 彪 原田崇史
	国体（馬術・少年）	優勝	防府西高校	久保田郁佳
	国体（山岳・少年女子）	優勝	防府高校	小田桃花
	アジア・ジュニア自転車競技選手 権大会	優勝	誠英高校	清水裕友
	全国高等学校選抜自転車競技大会	優勝	防府商業高校	宮本隼輔
2012（＃ 24）	日本学校合奏コンクールグランド コンテスト全国大会	金賞	中関小学校	
	全日本小学校バンドフェスティバル	金賞	中関小学校	
	全日本吹奏楽コンクール	金賞	桑山中学校	
	朝永振一郎記念「科学の芽」賞	「科学の芽」賞	華浦小学校	河村杏衣
	文部科学大臣表彰（優良 P T A）	受賞	大道小学校 P T A	
	高校総体（自転車・スプリント）	優勝	防府商業高校	宮本隼輔
	高校総体（登山・団体女子）	優勝	防府高校	
	全国中学校体育大会（陸上・1 0 0 m 男子）（陸上・2 0 0 m 男子）	優勝	右田中学校	塩山健一
	全日本自転車競技選手権大会 （自転車 1 k m タイムトライアル男 子ジュニア）	優勝	防府商業高校	宮本隼輔
2013（＃ 25）	全日本小学校バンドフェスティバル	金賞	中関小学校	
		銀賞	華城小学校	
		銀賞	M U R E ジュニア ブラスバンド	
	日本学校合奏コンクールグランド コンテスト全国大会	金賞 会長賞	華城小学校	

年	大会等	成績	団体（所属）	氏名
2013（平成 25）	全日本吹奏楽コンクール	銀賞	桑山中学校	
		銀賞	防府西高等学校	
	日本学校合奏コンクールグランド コンテスト全国大会	金賞	桑山中学校	
	全日本アンサンブルコンテスト全 国大会	銀賞	桑山中学校	
	文部科学大臣表彰（子ども読書活 動優秀実践図書館）	受賞	防府図書館	
	全国高等学校珠算・電卓競技大会 電卓の部 団体総合競技	優勝	防府商業高等学校	
2014（＃ 26）	日本学校合奏コンクールグランド コンテスト全国大会	金賞	中関小学校	
	全日本小学校バンドフェスティバ ル	銀賞	中関小学校	
	全日本吹奏楽コンクール	銀賞	桑山中学校	
	全日本アンサンブルコンテスト	銀賞	防府西高等学校	
		銅賞	桑山中学校	
	全国中学生人権作文コンテスト全 国大会	奨励賞	牟礼中学校	田村百花
2015（＃ 27）	全日本吹奏楽コンクール全国大会	銀賞	桑山中学校	
	全日本小学校バンドフェスティバ ル	金賞	華城小学校	
		銀賞	中関小学校	
	全日本アンサンブルコンテスト	銀賞	防府西高等学校	
		銅賞	桑山中学校	
	全日本中学校陸上競技選手権大会 男子共通走高跳	第 2 位	右田中学校	山本竜暉
2016（＃ 28）	文部科学省（優良公民館表彰）	受賞	松崎公民館	
	全日本吹奏楽コンクール	銀賞	桑山中学校	
	全日本アンサンブルコンテスト	金賞	桑山中学校	
	全日本小学校バンドフェスティバ ル	金賞	華城小学校	
		金賞	中関小学校	
	日本学校合奏コンクールグランド コンテスト	金賞 郡山市長賞	中関小学校	
		銀賞	華陽中学校	
	国民体育大会希望郷いわて国体馬 術競技 少年二段階障害飛越競技	第 1 位	牟礼中学校	八谷萌絵
	全日本中学校ゴルフ選手権大会	第 3 位	高川学園中学校	細野勇策
	全国高等学校囲碁選抜大会 男子九路盤戦	第 1 位	防府高等学校	西村僚太郎
	若年者ものづくり競技大会 ロボ ットソフト組込み	金賞	防府商工高等学校	中谷尚矢 森重亮雅
	全国高等学校総合体育大会 登山男子	第 2 位	防府高等学校	

年	大会等	成績	団体（所属）	氏名
2017（ 〃 29）	日本学校合奏コンクール2017全国大会グランドコンテスト	金賞	中関小学校	
	全日本吹奏楽コンクール	金賞	桑山中学校	
		銀賞	華陽中学校	
	全日本アンサンブルコンテスト	金賞	桑山中学校	
	全国中学校ゴルフ選手権大会（男子団体）	第3位	高川学園中学校	
	若年者ものづくり競技大会 ロボットソフト組込み	金賞 厚生労働大臣賞	防府商工高等学校	中谷尚矢 西嶋俊哉
	全国高等学校総合体育大会女子バレーボール競技大会	第2位	誠英高等学校	
	春の高校バレーボール男子	第3位	高川学園高等学校	
	文部科学省（優良公民館表彰）	受賞	華浦公民館	
2018（ 〃 30）	春の高校バレーボール男子	第3位	高川学園高等学校	
	春の高校バレーボール女子	第3位	誠英高等学校	
	日本学校合奏コンクール2018全国大会グランドコンテスト	金賞	華陽中学校	
		金賞	松崎小学校	
	全日本小学校バンドフェスティバル全国大会	銀賞	松崎小学校	
	全日本吹奏楽コンクール	金賞	桑山中学校	
	全日本アンサンブルコンテスト	金賞	桑山中学校	
	全国中学生人権作文コンテスト中央大会	文部科学大臣賞	桑山中学校	澁澤佳奈実
	全国高等学校選抜自転車競技大会自転車男子ポイントレース	第2位	防府商工高等学校	伊藤 恭
2019（ 令和元）	全日本吹奏楽コンクール	金賞	桑山中学校	
	日本学校合奏コンクール2019全国大会グランドコンテスト	金賞	華陽中学校	
		金賞	松崎小学校	
	文部科学省（優良公民館表彰）	受賞	勝間公民館	
	全農杯2019年全日本卓球選手権大会 ホープス男子の部	第3位	新田小学校	岡本智心
2020（ 令和2）	2020（第26回）日本管楽合奏コンテスト全国大会	最優秀賞	桑山中学校	
	日本学校合奏コンクール2020全国大会グランドコンテスト	金賞	桑山中学校	
		金賞	松崎小学校	
	2020年度全国中学校ゴルフ選手権特別大会 男子団体の部	第1位	高川学園中学校	
	全国中学生陸上競技大会 2020 陸上女子 100m	第2位	高川学園中学校	先村若奈
	全国中学生陸上競技大会 2020 陸上男子 200m	第3位	桑山中学校	田中昊慈
	第57回全国児童才能開発コンテスト 科学部門	全国都道府県教育委員協議会会長賞	中関小学校	遠藤颯人

○ 教育委員会

1 教育委員

(令和3年5月1日現在)

職 名	氏 名	年 齢	職 業	任命年月日 任 期	初任命年月日	期 数
教 育 長	江山 稔	62	公 務 員	平成30年10月 4日 令和 3年10月 3日	平成30年10月 4日	1 期目
教育長 職務代理者	小松 宗介	72	会 社 社 長	令和 2年12月19日 令和 6年12月18日	平成20年12月19日	4 期目
委 員	村田 敦	67	医 師	令和 2年10月 1日 令和 6年 9月30日	平成24年10月 1日	3 期目
委 員	田村 純子	64	保 育 所 長	平成29年10月 1日 令和 3年 9月30日	平成29年10月 1日	1 期目
委 員	温水 祥代	44	非 常 勤 保 育 士	平成30年8月 1日 令和 4年 7月31日	平成30年 8月 1日	1 期目

2 歴代教育委員及び教育長

年. 月	教育委員長	委員長職務代理	教 育 委 員			教 育 長
昭和 27. 11	田中 豊次郎	鰐石 俊男	神保 皆生	中村 房子	——	——
27. 12	〃	〃	〃	〃	藤本 作一	——
27. 12	藤本 作一	田中 豊次郎	〃	〃	鰐石 俊男	——
28. 1	〃	〃	〃	〃	〃	我孫子 元
28. 12	〃	鰐石 俊男	〃	〃	田中 豊次郎	〃
29. 7	〃	〃	〃	〃	〃	(代理)兼行 鉄雄
29. 12	島田 教治	神保 皆生	鰐石 俊男	〃	〃	〃
30. 1	〃	〃	〃	〃	〃	村田 房一
30. 12	神保 皆生	島田 教治	〃	〃	〃	〃
31. 10	藤本 作一	渋谷 喬	上田 キヌエ	村田 文二	——	〃
35. 10	渋谷 喬	村田 文二	〃	藤本 作一	——	〃
36. 10	〃	上田 キヌエ	井上 源太	〃	——	〃
37. 6	〃	〃	〃	神保 皆生	——	〃
37. 10	〃	井上 源太	上田 キヌエ	〃	——	〃
38. 5	(欠)	〃	〃	〃	時政 鉄之助	〃
38. 6	井上 源太	時政 鉄之助	〃	〃	——	〃
38. 10	〃	〃	毛利 華子	〃	——	〃
38. 11	時政 鉄之助	神保 皆生	〃	井上 源太	——	〃

年. 月	教育委員長	委員長職務代理	教 育 委 員			教 育 長
39. 10	時政 鉄之助	片山 八郎	毛利 華子	白石 民造	——	井上 源太
41. 10	上田 穎太郎	〃	〃	〃	——	〃
43. 10	〃	周防 友弥	〃	〃	——	〃
44. 10	白石 民造	〃	〃	上田 穎太郎	——	柴崎 靖彦
45. 10	〃	〃	〃	松下 浩三	——	〃
47. 10	〃	松下 浩三	〃	蔵重 典明	——	〃
48. 10	〃	〃	〃	〃	——	木原 孝行
52. 10	〃	〃	〃	〃	——	新見 浩三
54. 10	〃	〃	山本 雅子	〃	——	〃
55. 12	松下 浩三	蔵重 典明	〃	河本 開一	——	〃
60. 10	〃	〃	〃	〃	——	久保 汎
61. 10	蔵重 典明	河本 開一	〃	鰐石 洋己	——	〃
62. 10	〃	〃	津森 喜代子	〃	——	〃
63. 10	河本 開一	鰐石 洋己	〃	松井 日出雄	——	〃
平成 元 10	〃	〃	〃	〃	——	西村 哲郎
4. 12	松井 日出雄	〃	〃	光浦 慎太郎	——	〃
5. 10	〃	〃	〃	〃	——	清水 玲持
7. 6	鰐石 洋己	津森 喜代子	丸田 至	〃	——	〃
7. 10	〃	光浦 慎太郎	〃	田村 迪子	——	〃
10. 10	光浦 慎太郎	丸田 至	岡田 利雄	〃	——	〃
13. 10	〃	〃	鈴木 隆子	〃	——	岡田 利雄
15. 10	〃	〃	〃	香川 敬	——	〃
16. 10	〃	鈴木 隆子	松本 和	〃	——	〃
20. 7	〃	〃	〃	〃	土手 美樹	〃
20. 10	鈴木 隆子	香川 敬	〃	小松 宗介	〃	〃
22. 7	〃	〃	〃	〃	清水 智恵子	〃
22. 10	〃	〃	〃	〃	〃	杉山 一茂
24. 10	〃	〃	村田 敦	〃	〃	〃
26. 7	〃	小松 宗介	〃	——	〃	〃
27. 10	小松 宗介	清水智恵子	〃	鈴木 隆子	——	〃
29. 10	〃	〃	〃	田村 純子	——	〃

年．月	教育委員長	委員長職務代理	教 育 委 員			教育長
30. 8	小松 宗介	村田 敦	田村 純子	温水 祥代	——	杉山 一茂

年．月	教育長職務代理	教 育 委 員				教育長
30. 10	小松 宗介	村田 敦	田村 純子	温水 祥代	——	江山 稔

Ⅲ 防府市教育の推進

○【防府市教育の基本方針】

「第4次防府市総合計画」を踏まえ、防府市教育委員会では、平成26年度に「防府市教育振興基本計画」を策定し、これまでも「教育のまち日本一」を念頭に置き、本市教育の基本方針である「生きる力」を育む教育行政を推進してきました。

このたび、令和3年3月に策定された「第5次防府市総合計画」に合わせ、社会情勢の変化や施策の進捗状況を踏まえ、防府市教育委員会においても、計画期間を5年間とする「第2次防府市教育振興基本計画」を策定しました。

「第2次防府市教育振興基本計画」では、本市教育のめざす姿として、「めざすまちの姿」「めざす人の姿」の2つを掲げ、5つの施策の柱を基として今後取り組むべき施策の体系を、より明確にすることで、教育施策を総合的かつ計画的に推進することとしています。

教育諸施策のうち学校においては、新たな時代を拓く子どもたちが、めざす人の姿である、学びを楽しみ、変化に立ち向かう強さと、他者と協働できる優しさを備えるとともに、ふるさとを愛し、未来につなぐ人に成長できるよう、充実したICT環境を活かし、学校の教育力の向上や家庭・地域との連携強化に努め、『豊かな人間性』、『確かな学力』、『健康・体力』を育む学校教育を推進します。

また、めざすまちの姿である「教育のまち日本一」の実現に向け、防府の子どもたちが、自然と文化・歴史に恵まれた防府のまちを大好きになるような教育施策を推進します。そして、保護者はもちろん防府に住むすべての皆様が、「防府は教育を大切にすまちだ」と心から思っただけのような教育のまちづくりを目指すとともに、学校教育に携わる教職員自身が、このまちで教育に携わることを誇りに思い、働きがいのある学校を共につくります。

【本市教育のめざす姿】

<めざすまちの姿>

- ・教育のまち日本一

<めざす人の姿>

- ・学びを楽しみ、変化に立ち向かう人
- ・強さと優しさを備え、他者と協働して未来社会を創造していく人
- ・ふるさとを愛し、未来につなぐ人

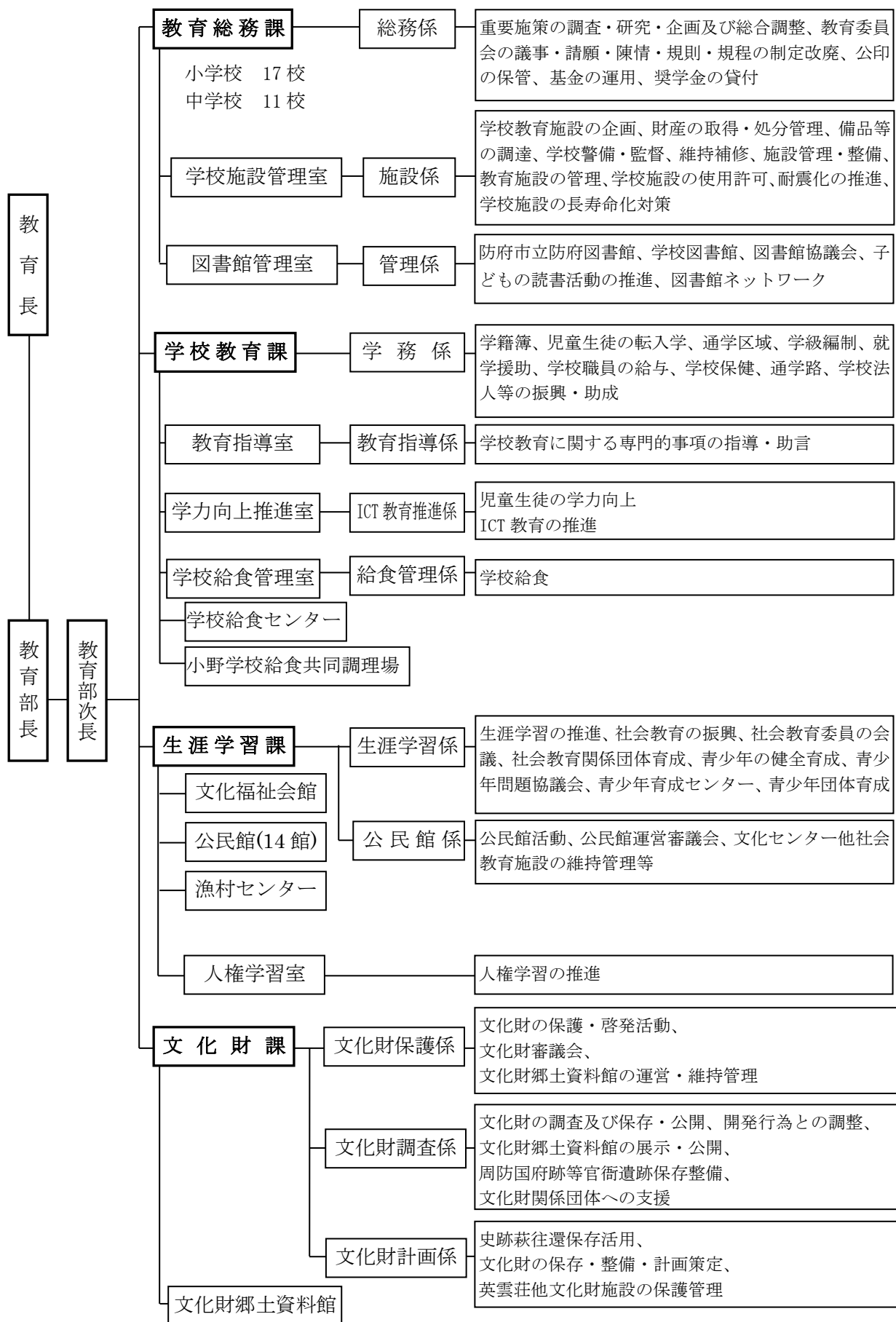
【基本目標】

「21世紀をたくましく生き抜く人材の育成」

【施策の柱】

- I 知・徳・体のバランスのとれた教育活動の推進
- II 地域ぐるみの教育の推進
- III 一人ひとりがきらめく生涯学習の推進
- IV 安全・安心で、質の高い教育環境づくりの推進
- V 郷土の文化・伝統の継承と創造の推進

○教育委員会の機構・事務分掌



令和3年度予算

一般会計

歳入予算総括表

(単位：千円)

区 分	令和3年度 当初予算額	構成比 %	令和2年度 当初予算額	構成比 %	比 較	前年度比 %
1 市 税	16,068,330	36.3	16,922,880	40.1	△ 854,550	△ 5.0
2 地 方 譲 与 税	401,244	0.9	417,244	1.0	△ 16,000	△ 3.8
3 利 子 割 交 付 金	24,000	0.1	32,000	0.1	△ 8,000	△ 25.0
4 配 当 割 交 付 金	53,000	0.1	55,000	0.1	△ 2,000	△ 3.6
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	53,000	0.1	29,000	0.1	24,000	82.8
6 法 人 事 業 税 交 付 金	163,000	0.4	161,776	0.4	1,224	0.8
7 地 方 消 費 税 交 付 金	2,600,000	5.9	2,700,000	6.4	△ 100,000	△ 3.7
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	4,900	0.0	5,000	0.0	△ 100	△ 2.0
9 環 境 性 能 割 交 付 金	21,000	0.0	27,000	0.1	△ 6,000	△ 22.2
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	174,000	0.4	174,000	0.4	0	0.0
11 地 方 特 例 交 付 金	526,725	1.2	140,000	0.3	386,725	276.2
12 地 方 交 付 税	3,950,000	8.9	3,900,000	9.2	50,000	1.3
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	17,000	0.0	17,000	0.0	0	0.0
14 分 担 金 及 び 負 担 金	284,719	0.6	273,217	0.6	11,502	4.2
15 使 用 料 及 び 手 数 料	705,880	1.6	722,889	1.7	△ 17,009	△ 2.4
16 国 庫 支 出 金	7,491,596	16.9	6,768,931	16.1	722,665	10.7
17 県 支 出 金	4,070,727	9.2	3,911,355	9.3	159,372	4.1
18 財 産 収 入	78,607	0.2	80,753	0.2	△ 2,146	△ 2.7
19 寄 附 金	84,001	0.2	64,001	0.2	20,000	31.2
20 繰 入 金	1,509,595	3.4	1,160,286	2.8	349,309	30.1
21 繰 越 金	100,000	0.2	100,000	0.2	0	0.0
22 諸 収 入	1,277,076	2.9	1,359,068	3.2	△ 81,992	△ 6.0
23 市 債	4,631,600	10.5	3,153,600	7.5	1,478,000	46.9
合 計	44,290,000	100.0	42,175,000	100.0	2,115,000	5.0

歳出予算総括表

(単位：千円)

区 分	令和3年度 当初予算額	構成比 %	令和2年度 当初予算額	構成比 %	比 較	前年度比 %
1 議 会 費	303,768	0.7	318,788	0.8	△ 15,020	△ 4.7
2 総 務 費	5,485,982	12.4	4,805,705	11.4	680,277	14.2
3 民 生 費	18,966,418	42.8	18,647,612	44.2	318,806	1.7
4 衛 生 費	3,279,201	7.4	3,136,091	7.4	143,110	4.6
5 労 働 費	74,880	0.2	72,377	0.2	2,503	3.5
6 農 林 水 産 業 費	1,428,196	3.2	1,337,245	3.2	90,951	6.8
7 商 工 費	1,750,501	3.9	1,118,550	2.6	631,951	56.5
8 土 木 費	3,922,108	8.8	4,011,923	9.5	△ 89,815	△ 2.2
9 消 防 費	1,531,657	3.5	1,721,060	4.1	△ 189,403	△ 11.0
10 教 育 費	3,435,787	7.8	3,126,217	7.4	309,570	9.9
11 災 害 復 旧 費	25,000	0.1	25,000	0.1	0	0.0
12 公 債 費	3,886,501	8.8	3,754,431	8.9	132,070	3.5
13 諸 支 出 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
14 予 備 費	200,000	0.4	100,000	0.2	100,000	100.0
合 計	44,290,000	100.0	42,175,000	100.0	2,115,000	5.0

令和3年度 教育委員会所管予算

【教育費】

(単位:千円)

款・項・目・事業名	令和3年度 当初予算①	令和2年度 当初予算①	増減①-②	担当課
教育費	3,435,787	3,126,217	309,570	
教育総務費	666,656	488,902	177,754	
教育委員会費	3,789	3,809	△ 20	
教育委員報酬	3,600	3,600	0	教育総務課
教育委員会運営費	189	209	△ 20	
事務局費	237,762	244,589	△ 6,827	
特別職給与費	13,395	13,341	54	教育総務課
職員給与費	134,902	133,570	1,332	
教育総務課管理経費	84,621	84,927	△ 306	
スクールバス運行事業	700	8,714	△ 8,014	
学校教育課管理経費	3,970	3,863	107	学校教育課
学校事務共同実施事業	174	174	0	
教育指導費	425,105	240,504	184,601	
教育指導管理業務	6,276	6,482	△ 206	学校教育課
茜島シーサイドスクール事業	1,885	1,666	219	
学校安全事業	840	1,424	△ 584	
個のニーズに応じた教育支援事業	76,281	74,059	2,222	
がんばる子どもたち応援事業	7,570	7,500	70	
地域と育む学び舎づくり事業	3,052	771	2,281	
外国語活動事業	61,523	51,499	10,024	
知能検査・学力検査事業	121	4,868	△ 4,747	
ICT教育推進事業	165,067	32,246	132,821	
小中学校教育研究事業	3,052	2,943	109	
学校図書館活用促進事業	16,113	15,285	828	教育総務課
生徒指導・教育相談事業	17,608	18,332	△ 724	学校教育課
幼児施設利用支援事業	996	2,430	△ 1,434	
私立幼稚園特別支援教育費補助事業	131	131	0	
学校法人教育活動補助事業	4,585	4,608	△ 23	
幼稚園連盟補助事業	864	864	0	
小中一貫教育推進事業	1,028	5,570	△ 4,542	
防府市教育“夢”プロジェクト事業	843	827	16	
認定こども園施設整備補助事業	53,511	8,328	45,183	
魅力ある学校づくり調査研究事業	0	671	△ 671	
学力向上のための基盤づくり調査研究事業	646	0	646	
地域部活動研究事業	3,113	0	3,113	

(単位:千円)

款・項・目・事業名		令和3年度 当初予算①	令和2年度 当初予算①	増減①-②	担当課
小学校費		373,963	718,897	△ 344,934	
学校管理費		310,899	355,138	△ 44,239	
	小学校管理業務	179,994	185,419	△ 5,425	教育総務課
	小学校管理業務	3,162	3,136	26	学校教育課
	小学校施設管理事業	84,810	95,583	△ 10,773	教育総務課
	小学校運営事業	29,750	28,390	1,360	
	小学校施設整備事業	13,183	19,882	△ 6,699	
	小学校教科書・指導書整備事業	0	22,728	△ 22,728	学校教育課
教育振興費		54,264	363,759	△ 309,495	
	小学校教材用品整備事業	14,440	16,055	△ 1,615	教育総務課
	小学校教材用品整備事業	3,176	910	2,266	学校教育課
	小学校理科備品整備事業	0	1,410	△ 1,410	
	小学校パソコン等管理事業	0	36,235	△ 36,235	
	小学校“GIGAスクール構想”実現事業	0	278,636	△ 278,636	
	小学校就学援助事業	34,095	27,560	6,535	
	小学校特別支援教育就学援助事業	2,553	2,953	△ 400	
学校建設費		8,800	0	8,800	
	校舎等外壁改修事業	8,800	0	8,800	教育総務課

(単位:千円)

款・項・目・事業名		令和3年度 当初予算①	令和2年度 当初予算①	増減①-②	担当課
中学校費		255,292	408,818	△ 153,526	
学校管理費		174,447	172,653	1,794	
	中学校管理業務	80,792	79,864	928	教育総務課
	中学校管理業務	2,087	2,193	△ 106	学校教育課
	中学校施設管理事業	53,184	46,456	6,728	教育総務課
	中学校運営事業	20,343	19,543	800	
	中学校施設整備事業	18,041	23,880	△ 5,839	
	中学校教科書・指導書整備事業	0	717	△ 717	学校教育課
教育振興費		80,845	236,165	△ 155,320	
	中学校教材用品整備事業	15,973	17,338	△ 1,365	教育総務課
	中学校教材用品整備事業	17,641	406	17,235	学校教育課
	中学校理科備品整備事業	0	2,106	△ 2,106	
	中学校パソコン等管理事業	0	32,434	△ 32,434	
	中学校“GIGAスクール構想”実現事業	0	140,565	△ 140,565	
	中学校就学援助事業	44,853	41,951	2,902	
	中学校特別支援教育就学援助事業	2,378	1,365	1,013	

(単位:千円)

款・項・目・事業名		令和3年度 当初予算①	令和2年度 当初予算①	増減①-②	担当課
社会教育費		1,455,817	861,949	593,868	
社会教育総務費		401,523	217,372	184,151	
	職員給与費	213,878	207,342	6,536	
	生涯学習フェスティバル事業	621	621	0	生涯学習課
	生涯学習活動推進事業	638	1,180	△ 542	
	生涯学習推進協議会運営事業	168	105	63	
	生涯学習相談コーナー管理運営事業	2,775	2,739	36	
	社会教育活動推進事業	4,311	4,264	47	
	家庭教育推進事業	194	184	10	
	社会教育関係団体等育成事業	938	937	1	
	まちなか生涯学習推進事業	178,000	0	178,000	
公民館費		106,006	113,752	△ 7,746	
	公民館活動推進事業	68,616	77,769	△ 9,153	生涯学習課
	社会教育指導員活動推進事業	37,390	35,983	1,407	
文化財費		78,414	91,069	△ 12,655	
	文化財保護管理事業	26,885	38,923	△ 12,038	文化財課
	周防国府跡等発掘調査事業	29,269	19,508	9,761	
	史跡萩往還三田尻御茶屋(英雲荘)保存修理事業	8,136	10,034	△ 1,898	
	文化財活用事業	1,440	1,585	△ 145	
	宮市本陣兄部家保存整備事業	979	845	134	
	有形民俗文化財保存修理事業	23	6,268	△ 6,245	
	緊急発掘調査受託事業	11,682	13,906	△ 2,224	
青少年健全育成費		18,469	17,905	564	
	青少年相談事業	2,406	2,397	9	生涯学習課
	成人式運営事業	2,224	1,589	635	
	青少年活動諸事業	518	548	△ 30	
	子ども安全安心対策事業	217	242	△ 25	
	非行防止・環境浄化事業	1,443	1,428	15	
	青少年団体支援事業	3,096	3,136	△ 40	
	地域学校協働活動推進事業	8,289	8,306	△ 17	
	地域における家庭教育支援総合推進事業	276	259	17	
人権教育費		23,535	23,741	△ 206	
	人権学習市民セミナー開設事業	202	196	6	生涯学習課
	人権学習推進委員運営事業	582	582	0	
	教育集会所管理事業	2,085	2,138	△ 53	
	教育集会所講座開設事業	2,040	2,180	△ 140	
	人権学習推進事業	18,626	18,645	△ 19	

(単位:千円)

款・項・目・事業名		令和3年度 当初予算①	令和2年度 当初予算①	増減①-②	担当課
	社会教育施設費	612,642	193,724	418,918	
	文化福祉会館管理業務	75,186	69,431	5,755	生涯学習課
	公民館・学供管理業務	61,153	45,747	15,406	
	小野公民館建替事業	370,073	55,151	314,922	
	英雲荘運営事業	10,370	9,674	696	文化財課
	文化財郷土資料館運営事業	95,860	13,721	82,139	
	図書館費	215,228	204,386	10,842	
	図書館運営事業	207,167	196,169	10,998	教育総務課
	図書館ネットワーク事業	8,061	8,217	△ 156	

(単位:千円)

款・項・目・事業名		令和3年度 当初予算①	令和2年度 当初予算①	増減①-②	担当課
	保健体育費	684,059	647,651	36,408	
	保健体育総務費	92,797	86,993	5,804	
	学校保健事業	74,929	69,008	5,921	学校教育課
	就学援助(医療)事業	139	139	0	
	日本スポーツ振興センター災害共済事業	17,729	17,846	△ 117	
	学校給食費	591,262	560,658	30,604	
	職員給与費	85,552	89,027	△ 3,475	学校教育課
	学校給食実施事業	250,241	231,682	18,559	
	給食センター運営事業	148,631	149,897	△ 1,266	
	就学援助(給食)事業	100,729	78,597	22,132	
	特別支援教育給食費補助事業	6,109	5,645	464	
	小学校給食施設改善事業	0	5,810	△ 5,810	

【総務費、農林水産業費】

(単位:千円)

款・項・目・事業名		令和3年度 当初予算①	令和2年度 当初予算①	増減①-②	担当課
総務費		1,799	1,799	0	
	総務管理費	1,799	1,799	0	
	財産管理費	107	107	0	
	野島教員住宅管理事業	107	107	0	教育総務課
	スポーツ振興費	1,692	1,692	0	
	学校施設開放事業	1,692	1,692	0	教育総務課

(単位:千円)

款・項・目・事業名		令和3年度 当初予算①	令和2年度 当初予算①	増減①-②	担当課
農林水産業費		2,853	2,622	231	
	水産業費	2,853	2,622	231	
	漁村センター施設費	2,853	2,622	231	
	野島漁村センター運営業務	2,853	2,622	231	生涯学習課

教育委員会所管予算		令和3年度 当初予算①	令和2年度 当初予算①	増減①-②	
合 計		3,440,439	3,130,638	309,801	

令和3年度 重点施策

～豊かな心の育みと文化の薫りにあふれるまちづくり～

I 知・徳・体のバランスのとれた教育活動の推進

- キャリア教育の推進…………… (学校教育課)
- 確かな学力の育成…………… (学校教育課)
- 社会の変化に対応した教育の充実…………… (学校教育課)
- ICT環境の整備と学習活動の充実…………… (学校教育課)
- 学校図書館の充実と読書活動の推進…………… (教育総務課・学校教育課)
- 心の教育の充実…………… (学校教育課)
- 生徒指導・相談体制の充実…………… (学校教育課)
- 健康教育の推進…………… (学校教育課)
- 安全・安心な学校給食の推進…………… (学校教育課)
- 特別支援教育の充実…………… (学校教育課)
- 幼児教育の充実…………… (学校教育課)

II 地域ぐるみの教育の推進

- 地域とともにある学校づくりの推進…………… (学校教育課・生涯学習課)
- 青少年の健全育成…………… (生涯学習課)

III 一人ひとりがきらめく生涯学習の推進

- 生涯学習機会の充実…………… (生涯学習課)
- 生涯学習を支える人材の育成と活用…………… (生涯学習課)
- 人権学習の推進…………… (生涯学習課)
- 生涯学習の拠点となる施設の充実…………… (生涯学習課)
- 図書館の充実と読書活動の推進…………… (教育総務課)

IV 安全・安心で、質の高い教育環境づくりの推進

- 安全・安心な施設整備、教育環境の確保…………… (教育総務課・学校教育課)
- 学校安全の推進…………… (学校教育課)
- 校種間連携・小中一貫教育の推進…………… (学校教育課)
- 教育機会の確保…………… (教育総務課・学校教育課)
- 学校における働き方改革の推進…………… (学校教育課)
- 教職員の資質能力の向上…………… (学校教育課)

V 郷土の文化・伝統の継承と創造の推進

- 文化財の保存…………… (文化財課)
- 文化財の活用…………… (文化財課)

[1] 教育総務課

1 基本方針

教育の様々な課題に柔軟かつ迅速に対応し、教育委員会及び教育部各課の連携のもとに円滑な教育行政の推進に努める。

学校施設は多くの児童生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場であるため、構造体の耐震化に引き続き、非構造部材の耐震化を進めながら、今後は老朽化した施設について学校施設長寿命化計画に基づき、児童生徒が安全で安心できる教育環境の確保を図る。

市立図書館については、「第2次防府市図書館サービス振興基本計画」に沿って、図書資料・視聴覚資料の充実と情報提供サービスを推進する。また、市立図書館と学校図書館のネットワークシステムの活用及び学校司書の配置により、学校図書館の充実をめざすとともに、「第3次防府市子ども読書活動推進計画」に基づき、児童生徒等の読書活動の推進を図る。

2 重点目標

◎知・徳・体のバランスのとれた教育活動の推進

施 策	事 業	事 業 概 要
学校図書館の充実と読書活動の推進	関係機関との連携による学校図書館活動の充実	学校図書館管理システムの運用により、蔵書の適切な管理と、学校図書館を利用した学習活動の活性化を図る。 また、学校図書館と市立図書館が連携し、資料の有効活用を図る。 授業に直結する図書の整備や蔵書の適正な更新により、学校図書館の「読書センター」「学習センター」「情報センター」としての機能充実に努める。
	学校司書の配置	学校図書館の充実のため、学校司書の資質向上を図るとともに、学校及び図書館担当教諭との協働を進める。 学校図書館コーディネーターを配置して、学校教育課との連携により、授業における学校図書館の一層の活用を促進し、児童生徒の資料・情報活用能力の向上を図る。

◎一人ひとりがきらめく生涯学習の推進

施 策	事 業	事 業 概 要
図書館の充実と読書活動の推進	図書館利用者サービスの充実	指定管理者制度を導入した市立図書館において、適正な運営とサービスの向上を図る。 令和２年度策定の「第２次防府市図書館サービス振興基本計画」に沿って、図書館サービスの向上を図るとともに、「防府市図書館協議会」において、進捗状況を検証する。
	「第３次防府市子ども読書活動推進計画」に基づく、子どもの読書活動に係る各種事業の実施	令和元年度策定の「第３次防府市子ども読書活動推進計画」に沿って、小・中学校及び関係機関等との連携を図り、子どもの読書活動を推進する。 「防府市図書館を使った調べる学習コンクール」を実施し、図書館資料を活用した学習の啓発を図る。

◎ 安全・安心で、質の高い教育環境づくりの推進

施 策	事 業	事 業 概 要
安全・安心な施設整備、教育環境の確保	学校施設の整備	安全で安心して学べる環境を確保するため、「防府市学校施設長寿命化計画」に基づき、少人数学級化を見据えた長寿命化工事を計画的に実施する。 【新】防府市学校施設長寿命化実施計画の策定
	学校施設非構造部材の耐震化	非構造部材の耐震化対策として、右田小学校屋内運動場の体育器具や照明器具等の落下防止対策を行う。
教育機会の確保	修学支援の充実	学習機会の確保に向け、高等学校入学準備金や奨学資金貸付などにより修学支援の充実を図る。 また、平成２８年度に創設した定住促進奨学金返還支援制度の周知を図り、若者の本市への定住をより一層促す。

〔２〕 学校教育課

1 基本方針

学校教育を生涯学習の基礎としてとらえ、「豊かな人間性」と「確かな学力」、そして「健康・体力」を備えた児童生徒の育成をめざした教育を推進する。

2 重点目標

◎ 知・徳・体のバランスのとれた教育活動の推進

施 策	事 業	事 業 概 要
キャリア教育の推進	計画的な進路指導の充実	キャリア教育全体計画に基づき、職場見学や職場体験学習を、児童生徒の発達段階に応じて組織的・計画的に実施し、勤労観・職業観の育成を図る。
	小中高連携によるキャリア教育の推進	キャリア教育を育成する力を明確にし、学校での生活や学びに意欲的に取り組む児童生徒を育成できるように、キャリア・パスポートを異校種間で確実に引き継ぎ、系統的・計画的な取組を実施する。
	体験的な学習活動の推進	「ほうふみらい塾」などを通じ、商工会議所・職場体験学習受入事業所等との連携協力体制のもと、社会見学・職場体験学習・福祉体験学習等の充実を図る。
	小・中の連携及び家庭・地域との連携強化	発達段階に応じて9年間を見通したキャリアデザインを描きながら、キャリアサポートの作成を進める。
	志を抱かせる教育の推進	小学校では1／2成人式、中学校では立志式を行うなど、自分自身を見つめ直し、将来に向けての目標を考える機会を設定し、志を抱かせる教育活動を推進する。
確かな学力の育成	児童生徒の実態に応じた指導計画の作成	全国学力・学習状況調査や県学力定着状況確認問題を合わせた年間2回のPDCAサイクルによる取組を実施する。さらに、結果分析に基づき、授業改善と学力向上に努める。
	指導体制の充実	教員の指導力向上を図るための研修会や学力向上推進室長によるスーパーバイザーの訪問を実施する。少人数指導等によるきめ細かな指導体制及び授業技術・指導方法の向上を目指した授業研究や授業評価の研修の充実を図る。

	「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざした授業改善の推進	学校教育における質の高い学びを実現し、生涯にわたって能動的に学び続ける児童生徒の育成を図るために、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を行う。
	学習習慣の確立	学校だよりや学級だより等によって、学力向上や家庭学習の充実に関する積極的な情報提供を行うとともに、学校や放課後子ども教室での諸活動に地域の方々の参画を募り、学校・家庭・地域が一体となった取組を進めることによって、望ましい学習習慣を確立する。
社会の変化に対応した教育の充実	英語教育の充実	小・中学校へALTを派遣し、英語の発音や表現に触れる機会を設定する。併せて、ICTを活かした英語教育の学習機会の促進を図る。
	プログラミング教育の充実	ICT活用教育推進員の派遣やプログラミングロボットの活用などを通じて、小学校におけるプログラミングの授業づくりを推進する。
	環境教育の充実	教科横断的な学習活動を行い、児童生徒がSDGsといった環境問題について理解を深めるとともに、学校や地域の実情に応じた体験活動の場を設定する。
ICT環境の整備と学習活動の充実	高速大容量ネットワーク通信環境の整備とタブレット端末の配備	全小・中学校に校内LAN(Wi-Fi)を整備するとともに、学習に必要なタブレット端末を児童生徒に一人一台配置し、授業等で活用することで、Society5.0の時代を豊かに生き抜く力を育成する。
	大型提示装置の整備	普通教室に大型提示装置を配備し、授業で使用する資料の提示や児童生徒の個の意見を共有することで、主体的・対話的で深い学びを実現する。
	ICT活用のための多様な人材活用	ICT機器を活用した授業支援やICT環境の充実を図るため、ICT活用教育専門員及びICT活用教育推進員を計5名配置する。
	教職員研修の充実	プロジェクトチーム「DASH」が中心となり、ICT機器の操作方法や授業におけるタブレット端末の有効な活用方法、情報管理の方法や情報モラル教育など、時代や教職員のニーズに応じた研修会を実施し、ICT活用力の向上を図る。

	多様な学習活動の推進	授業支援アプリや学習用コンテンツを活用して、個別最適化された学習を推進する。教員が児童生徒一人ひとりの学習状況を把握し、個別学習の充実と授業改善に努める。
学校図書館の充実と読書活動の推進	読書・学習活動の充実	学校図書館の一層の活用を促進し、児童生徒の資料・情報活用能力の向上を図る。また、全校一斉読書の継続・拡充を奨励するとともに、児童生徒に読書習慣を定着させるために、家庭への啓発を図る。
心の教育の充実	道徳教育の充実	道徳科の授業の充実に向け、教育委員会と学校が連携し、校内研修を充実させる。また、ゲストティーチャーを活用した授業や家庭や地域と連携した道徳科の授業を推進し、道徳教育の充実を図る。
	人権教育の充実	人権意識高揚の教育を推進するとともに、教職員相互啓発を図るため、児童生徒の人権感覚を高める機会の促進と、教職員の人権教育研修の充実を目指す。
	伝統や文化に関する教育の充実	体験型の学習を推進し、伝統、文化、芸術などへの関心を高める教育機会を充実させる。
生徒指導・相談体制の充実	開発的な生徒指導の推進	キャリア教育全体計画の作成や見直しを行い、発達段階に応じた組織的・計画的な勤労観・職業観の育成に努める。
	学校内外と連携した問題行動への対応	サポートチーム等、関係機関との情報・行動連携の強化を図り、生徒指導上の諸問題に迅速・的確に対応する。また、基本的生活習慣の定着や規範意識の醸成のため生活・安心相談員による訪問支援を行う。
	きめ細かな不登校対策の推進	教育支援センター「オアシス教室」の不登校児童生徒専任指導員及び在宅生徒学習指導員並びに生活・安心相談員が各学校の不登校対策の支援を行う。
	緊急時等の学校への支援体制の充実	学校だけでは解決が困難な問題行動等の発生時や事件・事故等による児童生徒の精神的動揺が激しい場合に、専門家や専門家チームを学校に派遣し、児童生徒の安全確保や心のケア、学校への助言・支援を行う体制の充実を目指す。 重篤ないじめ問題等の解決に向けたいじめ調査委員会（第三者機関）の設置及び支援体制の整備に努める。

健康教育の推進	体力向上のための望ましい運動習慣の定着	体力テストの分析結果に基づき、体力向上プランの改善を図り、児童生徒の体力向上に努める。併せて、地域における部活動を推進し、生徒の体力向上に努める。
	健康な生活を送ろうとする実践力を育てる指導の充実	学校保健計画を随時見直し、校内推進体制の充実を図る。体力テストの分析結果を市役所ホームページにアップするなどして、家庭・地域・関係機関との連携を強化し、指導の充実を図る。
	食に関する指導の充実	食に関して、全体計画を踏まえた指導の充実に努めるとともに、家庭や地域との連携により、望ましい食生活の充実を図る。
安全・安心な学校給食の推進	食育の推進	栄養教諭を中核とした学校・家庭・地域の連携による食育を推進し、食に関する指導の充実を図る。
	使用食材の安全性確保と地産地消の推進	地元生産者及び市場・卸業者等の情報収集を行い、使用食材の産地確認・生産履歴等、安全性の確保に努め、地場産食材の使用を推進する。
	食物アレルギーへの対応	食物アレルギーを有する児童生徒の保護者との面談により、情報の共有化を図るとともに、研修会を開催して適切な対応に努める。
	安全・安心な給食の提供	安全・安心な給食を提供するために、施設の整備に努める。
特別支援教育の充実	早期からの切れ目のない支援体制の充実	幼児通級指導教室や幼稚園、保育園（所）との連携を充実させ、個に応じた指導方法の工夫と改善、指導の系統性と継続性を図り、適切な就学教育支援に努める。
	特別支援教育の視点を取り入れた通常の学級の授業改善	特別支援教育に関する校内研修の充実を図り、だれにでも分かりやすい授業づくりを推進する。また、学校支援員を配置し、個別の配慮が必要な児童生徒への支援を行う。
	特別支援学級における教育の充実	個別の教育支援計画を活用して、一人ひとりに応じたきめ細やかな支援を行う。また、校内の児童生徒や地域の人との交流及び共同学習を推進する。
	校内教育支援体制の充実	特別な教育的支援を必要とする児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じ、組織的・計画的な教育活動を推進する。また、保護者との信頼関係を構築する。

	特別支援教育に関する広報活動の充実	「防府市の特別支援教育」のチラシを作成し、各家庭に配付するとともに、ホームページに掲載する。また、障害の理解や適切な対応等の講演会や研修会について、学校のみならず広く周知を図る。
幼児教育の充実	幼保・小の連携の推進	小学校第1学年入学当初において、生活科を中心とした合科的な指導を充実させる。また、「幼保・小連携教育研修会」を実施し、幼稚園・保育園（所）、小学校の連携体制を構築する。
	子育てに関する相談体制の充実	5歳児発達相談を実施し、幼児の発達特性を保護者に理解してもらうことで、早期からの支援体制の充実を図る。併せて、幼児に対する就学相談、就学指導を随時実施する。
	乳幼児機関への支援の充実	防府市幼稚園連盟に対する補助金を交付する。私立幼稚園における子どもの読書活動推進に要する費用を補助する。

◎ 地域ぐるみの教育の推進

施 策	事 業	事 業 概 要
地域とともにある学校づくりの推進	コミュニティ・スクールの円滑な運営	コミュニティ・スクールの仕組みを活用し、保護者や地域住民等の学校運営への適切な参画と連携を強化し特色のある学校づくりを推進する。
	広報活動の充実	コミュニティ・スクールの取組を紹介するプレゼンテーションの活用等を通して、保護者や地域住民のコミュニティ・スクールに対する認知度を上げる。

◎ 安全・安心で、質の高い教育環境づくりの推進

施 策	事 業	事 業 概 要
安全・安心な施設整備、教育環境の確保	学校教材の整備	学校教育環境の充実を図るため、理科備品やICT機器などを整備し、時代の変化を見据えた確かな学力の育成と学校教材の適正な運用管理に努める。

学校安全の推進	児童生徒の危機予測・回避能力の向上	児童生徒が自らの命を守る能力を身に付けるため、警察と連携した交通安全教室や火災・自然災害・不審者対応訓練など、学校安全計画に基づいた安全指導を実施する。また、毎年通学路点検を実施し、危険個所を児童生徒に周知するとともに、安全な登下校について指導する。
	機能する危機管理体制の確立	各種安全教育研修会への参加促進など、教職員の危機管理能力の向上を図るとともに防府市メールサービスの活用促進等により危機管理体制の確立を図る。
	地域・家庭と連携した学校安全体制の整備	地域の関係団体や保護者との連携の強化による見守り活動等の充実や各地域におけるスクールガード組織の運営への積極的な支援を図る。
	防災教育と防災管理を一体的に捉えた学校防災の充実	地域の自然災害の特徴や児童生徒の発達段階に応じた防災教育を促進し、「防災対応能力」の向上を図る。また、災害安全に関する組織活動ができるよう、保護者や地域住民、地域の関係機関・団体等との密接な連携を図る。
	感染症拡大防止体制の確立	各学校における手洗いや換気等の取組を推進し、感染症の拡大防止に努める。特に、「新型コロナウイルス感染症」拡大防止については、最新の感染状況や対策についての情報を発信し、各学校の対応マニュアルの更新と、それに基づいた対策の徹底を図る。
校種間連携・小中一貫教育の推進	幼保・小・中・高の校種間の連携強化	幼保・小・中・高の校種間の連携を強化し、継続的な指導の充実を図る。また、進学前後の情報交換等により、校種間の円滑な接続やつまずきの予防に努める。
	小・中学校9年間を見通した小中一貫教育の推進	9年間を見通した教育課程の編成や、小・中学校共通の指導事項を設定することにより、発達段階に応じた、きめ細かい教育を推進する。また、やまぐち型地域連携教育を活用して、地域との連携強化を図り、さらなる校種間の連携を推進する。
教育機会の確保	経済的支援の充実	教育費の保護者負担を軽減するため就学援助費を給付し、教育機会の確保を図る。
	私立高等学校への支援	私立高等学校が実施する高校生の地域貢献などの地域活動の促進し、私立高等学校の施設整備などの充実を図るため、補助金を交付する。

	地理的条件の解消	野島小・中学校への渡船通学費用及び小規模特認校の制度を利用して通学する向島小、富海小・中学校児童生徒の保護者に対する通学費用の一部を補助する。
	教育支援の充実	さまざまな障害や病気を抱えている児童生徒に対して、個別の支援体制や教育機会を確保するとともに、家庭の経済状況などの課題を抱えている家庭に対する家庭教育支援や不登校などの問題を抱えている児童生徒に対する学習支援を充実する。
学校における働き方改革の推進	業務の見直しと効率化	防府市グループウェア（ミライム）を活用した情報共有、職員会議のペーパーレス化等、ＩＣＴを活用した業務の省略化、効率化を図る。
	勤務体制の改善	防府市グループウェア（ミライム）等を活用した時間外在校時間の確実な把握を促進する。 電話自動音声応答システムの導入等、放課後の時間外勤務の軽減に努める。
	学校支援人材の活用	部活動指導員、ＩＣＴ活用教育推進員を配置し、教職員の業務支援や資質向上に向けた研修等のサポートを行う。
教職員の資質能力の向上	教職員研修の充実	若手教員のスキルアップを目的とした「ほうぶ塾」や、ミドルリーダーの育成をめざした「Premium ほうぶ塾」等、キャリアステージを意識した人材育成研修を実施する。
	学校内の人材育成	「防府市人材育成シート」を活用して教職員が自己のよさや課題を明確にできるような取組を行う。 学力向上推進室長によるスーパーバイザー訪問において、学校経営支援や授業観察、助言等を実施する。

〔 3 〕 生涯学習課

1 基本方針

第3次防府市生涯学習推進計画を策定し、市民ニーズを踏まえた講座の新設や内容の充実による多様な学習機会の提供、学習成果を活かすための場づくりや生涯学習の情報提供・相談体制の充実に努めるとともに、地域活動の拠点となる公民館の機能拡充を図る。

2 重点目標

◎地域ぐるみの教育の推進

施 策	事 業	事 業 概 要
地域とともにある学校づくりの推進	地域協育ネットの推進	各中学校区における学校・家庭・地域が協働するネットワーク（＝ほうふ幸せますネット）を推進し、学習支援・環境整備・見守り活動などの学校等を拠点とした教育支援事業や小学校区における放課後子ども教室推進事業等の充実を図る。
青少年の健全育成	家庭教育機能の強化	青少年育成市民会議と連携し、「家庭の日」運動の普及、青少年育成センターによる青少年及び保護者に対応する相談機能の充実を図ることで、家庭教育力の向上を目指す。 山口短期大学及び高等学校等と連携・協働し、文化福祉会館等で「家庭の日」親子ふれあいイベントを実施する。 地域の多様な人材を中心とした家庭教育支援チームの活動を拡充し、社会全体での家庭教育支援を図る。
	非行・問題行動の防止活動や有害な環境改善活動	青少年育成センターや関係機関・諸団体と連携し、防犯・巡視活動を推進する。
	青少年活動の推進	青少年の自主性や社会性を培うため、青少年団体が実施する事業の助成やさまざまな活動の支援を行う。
	子どもの安全・安心対策	登下校時などに「不審者からの声かけ」等の被害から、子どもたちの身を守るため避難場所として設置している「子ども110番の家」の拡充を図る。

◎ 一人ひとりがきらめく生涯学習の推進

施 策	事 業	事 業 概 要
生涯学習機会の充実	生涯学習情報発信の充実	市民の生涯学習意識を高めるため、必要とされる情報を適切に提供する仕組みの充実を図る。 聞いて得するふるさと講座を市民がより活用しやすいものにする。
	多様な学習機会の提供	各年齢期に応じた子育て講座の開催や現代社会が抱える課題から発生するニーズに応じたさまざまな学習活動を支援するための学習機会を提供する。
	生涯学習相談体制の充実	生涯学習相談コーナーの一層の充実及び市民自らが行う生涯学習への支援や啓発に努める。
	産学公民の教育ネットワークの強化	あらゆる機会にあらゆる場所において学習することができる生涯学習社会の実現に向け、防府市生涯学習推進会議、行政、市民、民間団体、企業、大学等の連携による教育ネットワークの強化を図る。
生涯学習を支える人材の育成と活用	生涯学習指導者やボランティアの育成機会の充実	講師やコーディネーター等の生涯学習指導者やボランティアに研修の場を提供し、育成機会の充実を図る。
	ほうふ幸せます人材バンクの整備・活用	ほうふ幸せます人材バンクの指導者及び支援者の登録を促し整備を進めるとともに制度のPRを行う。また、指導者バンク登録者による公開講座の開催により市民への周知と積極的な活用を図る。
	学習成果発表の機会づくり	「生涯学習フェスティバル」の充実を図る。作品展、発表会の開催や、活動のPR展示を行い、日頃の学習成果の発表の場を提供する。 公民館に学ぼうやギャラリーを設置する。
	社会教育関係団体や各種ボランティア団体への支援	社会教育関係団体の自主性を尊重しながら、運営や活動の支援を行う。

人権学習の推進	市民ぐるみの積極的な推進	防府市人権学習推進市民会議を中心に市民セミナーや講演会を企画・開催し、市民ぐるみの人権学習を推進する。
	推進体制の充実	人権学習推進委員の研修を充実し、地域、職場、学校、団体等における学習機会の充実を図るとともに公民館を拠点とした人権学習を推進する。
	人権学習への支援	人権学習指導員の派遣や視聴覚教材の充実など、市民の主体的な人権学習を支援する。
生涯学習の拠点となる施設の充実	公民館の整備・充実	緊急度の高い順に整備及び修繕等を実施しており、引き続き計画的に適切な維持管理を実施していく。 【新】小野公民館建設工事 ルルサス防府への文化福社会館の一部機能移転
	公民館活動の推進	公民館における学習情報の発信に努めるとともに、自治会や関係団体等との連携・協働による多様な学習の場の提供を行う。

〔 4 〕 文化財課

1 基本方針

文化財保護意識の高揚と普及を通じて郷土の歴史や文化に対する理解を深めるとともに、市民共有の財産である文化財の調査や保存・活用に努め、後世に伝えていく。

また、市内各地の文化財を総合的に把握し、市民生活やまちづくりに活用するとともに、文化財情報の発信に努める。

2 重点目標

◎ 郷土の文化・伝統の継承と創造の推進

施 策	事 業	事 業 概 要
文化財の保存	文化財の保存・修理	重要な文化財の指定や登録を行い、保全に努めるとともに、傷んだ文化財の修理や文化財のより良い保存環境の整備を進める。
	文化財調査の継続	指定文化財の巡視や社寺所有の未指定文化財の把握調査を継続して行う。 埋蔵文化財の発掘調査を計画的に実施し、下右田遺跡・車塚古墳の解明に努める。
	文化財保護活動への支援	各種団体が行う文化財保護活動や郷土誌刊行等を支援する。
文化財の活用	文化財情報発信の充実	インターネット等を活用した文化財情報の発信に努める。
	文化財郷土資料館の充実	文化財郷土資料館を情報発信の拠点として、文化財や歴史資料の収集・保存と公開を行い、展示内容の充実を図るとともに、施設改修やソラールとの連携強化などに取組、活用を促進する。
	文化財を活用した事業の実施	市指定有形民俗文化財「末田の窯業生産工房及び登窯」を活用し、焼物文化継承事業を実施する。 【新】無形民俗文化財を地域や学校と協力して未来へつなぐための取組を支援する。
	英雲荘の整備と公開	歴史的遺産の価値を伝えるため、庭園の復元整備や周辺整備を進め、積極的なPRに努めるとともに、本館を文化・芸術活動のために貸出すなど広く公開し、活用を図る。
	歴史・文化の学習機会の提供	文化財郷土資料館主催の講演会や体験学習、市民ボランティアと連携し市内の文化財や歴史遺産の見学会、発掘調査の現地説明会、公民館等での講座や講演会を実施する。 市民の学習活動の中で、文化財や歴史資料の提供を行う。

参 考 資 料

◎ 防府市奨学資金貸付制度（教育総務課）

防府市奨学金は、昭和26年度に条例が制定され、向学心に富み、能力があるにもかかわらず、経済的な理由により学資の支出が困難な者に対して貸付をしている。平成5年度からは、防府市への定住促進を図るため、希望者に対し一般奨学金と併せて定住促進奨学金の貸付を行っている。

平成24年度の奨学生から、一般奨学金の貸付金額を月額2万円から3万円に引き上げ、返還期間も貸付を受けた期間の2倍の期間以内から2.5倍へ延長した。

令和3年度から、一般奨学金の貸付金額を月額1万円引き上げるとともに、月額3万円または4万円の選択制とし、返還期間も貸付を受けた期間の2.5倍の期間以内から3倍へ延長した。また、入学時に一般奨学金の一部をまとめて貸付する入学一時金を創設するとともに、大学等卒業後3年未満で転出した場合に発生する定住促進奨学金利子を廃止し、防府市奨学金を完全無利子化した。

○資格

- ・扶養者が市内に居住
- ・大学（短大を含む）又は、修業年限2年以上の専修学校の専門課程の学生
- ・向学心に富み、性行が善良で、在学する大学等を卒業する見込みが確実な者、学資の支出が困難、他の奨学金を利用していない者 ほか

○募集期間

2月1日～3月10日

○手続きに必要なもの

申請書、住民票、所得課税証明書、在学証明書及び奨学生推薦調書

○貸付額

一般奨学金 月額3万円または4万円

入学一時金 1万円または5千円に正規の修業月数を乗じた額

定住奨学金 月額1万円

※ 入学一時金を受ける場合、一般奨学金の月額から1万円または5千円を減額

○貸付及び返還方法

毎年度4月、7月、10月、1月に貸付

卒業後1年間据置、貸付期間の3倍の期間以内で月賦、半年賦、年賦により返還

○定住促進奨学金貸付制度

大学等卒業後、防府市に定住する意思をもつ本市奨学生に対し、一般奨学金に上乗せして貸し付ける制度

○貸付決定人数及び貸付総額貸付状況

年 度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
新規貸付者 (うち定住)	2人 (2人)	8人 (7人)	5人 (4人)	6人 (5人)	8人 (5人)
貸付総額	5,430 千円	6,360 千円	7,200 千円	8,280 千円	10,050 千円

◎ 定住促進奨学金返還支援制度（教育総務課）

平成２８年度に、防府市奨学資金のうち定住促進奨学金部分について、一定要件により返還を支援する制度を設けた。

○要件

- ・平成２８年度以降、新規に防府市奨学生の申請をした者のうち、定住促進奨学金の貸付けを申請し、決定を受けた者
- ・大学等卒業後継続して３年以上防府市に生活の本拠を置いた者

○支援内容

卒業後定住期間が３年を超えた時点で、返還支援の申請をした奨学生について、防府市奨学資金のうち定住促進奨学金貸付部分の全額を市が負担する。

◎ 高等学校入学準備金貸付制度（教育総務課）

能力があるにもかかわらず、経済的な理由により、高等学校又は高等専門学校への入学が困難な者の保護者に対し、高等学校等の入学に要する入学金その他の費用に充てるものとして貸付を行っている。

○資格

- ・防府市内に在住しており、高等学校又は高等専門学校に入学が確実な生徒の保護者
- ・入学準備金の調達が困難な者
- ・市税の滞納のない者

○募集期間

２月１日～２月２０日

○貸付額

国公立高等学校入学者 ５０，０００円

私立高等学校入学者 ７５，０００円

○貸付及び返還方法

毎年度３月下旬に貸付

貸付を受けた年の１０月から月賦をもって、５０，０００円の貸付の場合は２０月以内、７５，０００円の貸付の場合は３０月以内に返還

○貸付決定人数及び貸付状況

年 度		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
申請者 (貸付者)		１０人 (１０人)	９人 (９人)	４人 (４人)	１４人 (１３人)	１５人 (１３人※)
内 訳	国公立	５人	７人	０人	３人	３人
	私立	５人	２人	４人	１０人	１０人

※ 令和２年度申請者１５名のうち２名は貸付決定の遅れのため、令和３年度に貸付。

◎ 学校保健（学校教育課）

1 防府市学校保健会

- 目 的 学校における保健衛生の研究調査並びに普及啓発を図り、その施策に寄与する。
- 代 議 員 学校長、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、P T A 役員、保健主任、養護教諭、教育委員会（教育長、教育部長 外）
- 事業内容 フッ化物洗口（小学校）・救急蘇生法講習会・学校保健研修会

2 令和2年度 児童生徒の体位一覧

小学校男子 (身長：cm 体重：kg)

項 目	種 別	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	1 0 歳	1 1 歳
身長	全 国 (※)	—	—	—	—	—	—
	山 口 県 (※)	—	—	—	—	—	—
	防 府 市	115.9	122.1	127.5	133.0	138.5	143.1
体 重	全 国 (※)	—	—	—	—	—	—
	山 口 県 (※)	—	—	—	—	—	—
	防 府 市	21.5	24.2	27.3	30.9	34.6	39.0

小学校女子 (身長：cm 体重：kg)

項 目	種 別	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	1 0 歳	1 1 歳
身長	全 国 (※)	—	—	—	—	—	—
	山 口 県 (※)	—	—	—	—	—	—
	防 府 市	115.2	121.4	126.4	132.9	140.0	146.1
体 重	全 国 (※)	—	—	—	—	—	—
	山 口 県 (※)	—	—	—	—	—	—
	防 府 市	21.1	23.8	26.3	30.5	34.7	38.9

中学校 (身長：cm 体重：kg)

項 目	種 別	男子			女子		
		1 2 歳	1 3 歳	1 4 歳	1 2 歳	1 3 歳	1 4 歳
身長	全 国 (※)	—	—	—	—	—	—
	山 口 県 (※)	—	—	—	—	—	—
	防 府 市	152.0	160.0	164.7	151.4	154.1	155.8
体 重	全 国 (※)	—	—	—	—	—	—
	山 口 県 (※)	—	—	—	—	—	—
	防 府 市	43.9	49.7	55.0	44.1	47.7	50.2

(資料：全国・山口県は文部科学省学校保健統計調査)

3 児童生徒の健康

児童生徒の疾病状況（令和２年度定期健康診断）

（単位：％）

		小学校		中学校	
		全 国（※）	防府市	全 国（※）	防府市
視力	1.0 未満 0.7 以上	—	9.09	—	11.00
	0.7 未満 0.3 以上	—	13.43	—	18.66
	0.3 未満	—	7.80	—	22.61
眼	眼の疾患異常	—	7.92	—	5.61
耳鼻咽頭	耳疾患	—	7.05	—	6.23
	鼻副鼻腔疾患	—	18.10	—	24.16
	口腔咽頭疾患異常	—	0.25	—	0.00
歯	う歯未処置	—	17.92	—	9.38
	歯列咬合	—	6.39	—	6.02
	顎関節	—	0.21	—	0.18
	歯垢の状態	—	4.45	—	5.46
	歯肉の状態	—	5.16	—	4.06
	その他の歯疾	—	6.25	—	3.84
検尿	蛋白検出	—	0.24	—	0.92
	糖検出	—	0.13	—	0.28
内科	肥満傾向（高度やせ）	—	0.85	—	2.25
	（やせ）	—	12.77	—	16.72
	（標準）	—	77.44	—	71.09
	（軽度肥満）	—	5.06	—	5.17
	（中等度肥満）	—	3.11	—	3.57
	（高度肥満）	—	0.80	—	1.21

（資料：全国文部科学省学校保健統計調査）

※注意

児童生徒の体位一覧の全国、山口県の平均値及び児童生徒の疾病状況の全国の被患率については、新型コロナウイルス感染症の影響により、データが未確定であるため未掲載。

確定値については令和３年７月に公表される予定。

◎ 学校給食（学校教育課）

1 学校給食の充実

児童生徒の健全な心身の発達と、望ましい食習慣の形成、好ましい人間関係の育成を図り、学校・家庭・地域社会の連携を密にして、給食の教育効果を高めるとともに、給食施設・設備の整備を行う。

2 完全給食平均1人1食栄養摂取量

小学校

(令和2年度)

区 分	エネルギー kcal	たん白質 g	脂肪 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビ タ ミ ン			
						A μg	B1 mg	B2 mg	C mg
防府市	639	24.3	20.2	354	2.6	208	0.51	0.52	30
基準量	650	21.1～ 32.5	14.4～ 21.7	350	3.0	200	0.40	0.40	20

中学校

(令和2年度)

区 分	エネルギー kcal	たん白質 g	脂肪 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビ タ ミ ン			
						A μg	B1 mg	B2 mg	C mg
防府市	821	29.9	23.8	385	3.8	301	0.70	0.57	35
基準量	830	27.0～ 41.5	18.4～ 27.7	450	4.0	300	0.50	0.60	30

3 1人1食当たり給食費（円）

(令和2年度)

	主 食	副 食	牛 乳	計
小 学 校	51.46	156.54	52.00	260
中 学 校	38.61	204.39	52.00	295

4 給食実施状況

(令和3年5月1日)

小 学 校				中 学 校			
学校名	開始年月	給食の種類	実施方法	学校名	開始年月	給食の種類	実施方法
富 海	S35.12	完全給食	直営	富 海	H16.4	完全給食	直営
牟 礼	S25.4	〃	一部業務委託	牟 礼	H18.9	〃	一部業務委託
牟礼南	S57.4	〃	〃	国 府	〃	〃	〃
勝 間	S30.5	〃	〃	桑 山	〃	〃	〃
松 崎	S25.4	〃	〃	野 島	S44.4	〃	〃
華 浦	〃	〃	〃	華 陽	H18.9	〃	〃
新 田	S26.2	〃	〃	華 西	〃	〃	〃
野 島	S44.4	〃	〃	佐 波	〃	〃	〃
向 島	S36.4	〃	直営	小 野	H16.4	〃	〃
中 関	S25.4	〃	一部業務委託	右 田	H18.9	〃	〃
西 浦	S35.2	〃	直営	大 道	〃	〃	〃
華 城	S25.4	〃	一部業務委託				
佐 波	〃	〃	〃				
小 野	S33.9	〃	〃				
右 田	S30.4	〃	〃				
玉 祖	S33.11	〃	〃				
大 道	S36.5	〃	直営				

◎ 小・中学校学級数及び施設一覧（学校教育課・教育総務課）

1 学校一覧

小学校

（令和3年5月1日現在）

学校名	所在地	校長名	学級	特別支援	児童			校長	教頭	教諭	養護教諭	事務職員	栄養教諭	栄養士	調理員
					総数	男	女								
富海	富海 1248	柳井 崇史	6	1	73	36	37		1	7	1			1	2
牟礼	牟礼 106	田邊 克	16	4	447	243	204	1	1	24	1	1	1		
牟礼南	江泊 1361	佐古 俊雄	12	2	315	167	148	1	1	19	1	1		1	
勝間	警固町 2-3-1	真鍋 伸明	12	2	311	155	156	1	1	18	1	1		1	
松崎	東松崎町 1-1	秋川 茂	18	5	575	308	267	1	1	30	1	1	1		
華浦	華浦 2-2-2	美作 健悟	18	4	534	261	273	1	1	30	1	1		1	
新田	新田 1014-1	俣賀 信裕	16	5	509	243	266	1	1	25	1	1	1		
野島	野島 158-1	山崎 隆英	2	0	3	2	1			2					
向島	向島 775	國長 宏二	3	2	15	9	6	1	1	5	1	1			1
中関	浜方 746	大坪 勇一	24	3	729	381	348	1	2	35	1	1	1		
西浦	西浦 1944-1	岡田 陽子	6	2	152	63	89	1	1	9	1	1			2
華城	華城中央 2-2-1	荒瀬 淳子	27	7	860	445	415	1	2	40	2	2		1	
佐波	八王子 2-6-10	原田 啓司	16	4	470	254	216	1	1	30	1	1	1		
小野	奈美 633-1	石本 和巳	6	2	116	53	63	1	1	8	1	1	1		
右田	下右田 10086-2	高良 哲也	18	4	554	291	263	1	1	28	1	1		1	
玉祖	大崎 1802	大谷 圭二	12	2	270	157	113	1	1	16	1	1		1	
大道	台道 400-1	宅野 雅志	6	2	177	90	87	1	1	9	1	1			3
小学校計			218	51	6,110	3,158	2,952	15	18	335	17	16	6	7	8
対前年比			3	1	-45	-8	-37	0	0	10	0	0	0	0	-3

中学校

（令和3年5月1日現在）

学校名	所在地	校長名	学級	特別支援	生徒			校長	教頭	教諭	養護教諭	事務職員	栄養教諭	栄養士	調理員
					総数	男	女								
富海	富海 1246-1	柳井 崇史	3	1	41	17	24	1	1	7	1	1			
牟礼	敷山町 1-1	藤井 邦夫	7	4	214	118	96	1	1	15	1	1			
国府	国衙 5-11-19	中村 昇	15	2	496	239	257	1	1	27	1	1	2		
桑山	桑山 2-7-26	岡本 昭彦	20	3	650	353	297	1	2	36	2	4			
野島	野島 158-1	山崎 隆英	3	0	14	5	9	1	1	4	1				
華陽	田島 719-2	大田 秀幸	16	3	496	265	231	1	2	30	1	1			
華西	西浦 10545-2	植野 真生	4	2	108	61	47	1	1	10	1	1			
佐波	迫戸町 16-37	三隅 敬治	9	3	282	145	137	1	1	21	1	1			
小野	奈美 25	徳本 正	3	2	48	26	22	1	1	8	1	1			
右田	高井 565	小幡 治生	13	2	406	191	215	1	1	25	1	1			
大道	台道 1124	原田 竜臣	3	1	94	41	53	1	1	7	1	1			
中学校計			96	23	2,849	1,461	1,388	11	13	190	12	13	2	0	0
対前年比			0	5	8	-1	9	0	0	7	0	0	0	0	0

小・中学校合計			314	74	8,959	4,619	4,340	26	31	525	29	29	8	7	8
---------	--	--	-----	----	-------	-------	-------	----	----	-----	----	----	---	---	---

2 児童生徒数並びに学級数の推移

(各年度 5 月 1 日現在)

年 度 学校名		平成 3 0 年度		令和元年度		令和 2 年度		令和 3 年度	
		児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数
小 学 校	富 海	67	8	63	7	67	7	73	7
	牟 礼	462	21	471	20	455	20	447	20
	牟礼南	339	14	341	14	322	14	315	14
	勝 間	289	14	289	14	307	14	311	14
	松 崎	587	22	571	22	573	22	575	23
	華 浦	536	21	541	21	530	22	534	22
	新 田	481	21	499	21	531	22	509	21
	野 島	3	1	5	2	2	1	3	2
	向 島	17	3	17	4	18	5	15	5
	中 関	700	28	701	24	732	27	729	27
	西 浦	135	7	139	8	151	8	152	8
	華 城	858	33	856	32	845	32	860	34
	佐 波	463	19	476	19	470	18	470	20
	小 野	127	7	128	7	117	8	116	8
	右 田	547	21	551	22	582	23	554	22
	玉 祖	289	15	272	14	271	13	270	14
	大 道	200	10	189	9	182	9	177	8
	計	6,100	265	6,109	260	6,155	265	6,110	269
中 学 校	富 海	35	3	49	4	46	4	41	4
	牟 礼	227	9	224	9	227	9	214	11
	国 府	480	17	474	17	499	17	496	17
	桑 山	584	20	596	20	646	22	650	23
	野 島	6	1	8	3	11	3	14	3
	華 陽	460	17	453	17	464	17	496	19
	華 西	131	7	141	7	121	6	108	6
	佐 波	287	12	298	12	290	11	282	12
	小 野	64	4	55	4	54	5	48	5
	右 田	385	15	399	14	385	14	406	15
	大 道	109	6	109	6	98	6	94	4
	計	2,768	111	2,806	113	2,841	114	2,849	119
合 計		8,868	376	8,915	373	8,996	379	8,959	388

3 施設状況一覧

(令和3年4月1日現在)

学 校 名		設置 年度	防 音 校	校 地 面 積 (㎡)				校 舎 面 積 (㎡)		
				建 物 地 敷 地	屋 外 運動場	その他	計	一 般 校舎等	体育館	計
小 学 校	富 海	M 5		5,944	6,643	196	12,783	2,670	838	3,508
	牟 礼	M 6		10,349	13,003	225	23,577	5,893	1,049	6,942
	牟礼南	S57		11,635	13,886	391	25,912	4,385	949	5,334
	勝 間	S30		10,618	7,568	0	18,186	5,128	950	6,078
	松 崎	M 6	○	13,518	12,150	778	26,446	6,085	986	7,071
	華 浦	M 6	○	13,751	11,491	1,150	26,392	5,732	1,077	6,809
	新 田	S26	○	10,256	9,850	449	20,555	4,484	950	5,434
	野 島	M 6		1,217	1,115	231	2,563	822	140	962
	向 島	M 8	○	5,867	9,239	344	15,450	2,552	849	3,401
	中 関	M 6	○	15,143	16,339	536	32,018	7,812	1,244	9,056
	西 浦	M 6		9,945	12,203	550	22,698	3,054	924	3,978
	華 城	M 6	○	14,077	10,099	260	24,436	6,076	949	7,025
	佐 波	S11	○	7,839	10,949	0	18,788	4,895	1,326	6,221
	小 野	M 7		11,958	11,523	0	23,481	3,550	1,085	4,635
	右 田	M 7		4,788	9,016	8,410	22,214	5,830	947	6,777
	玉 祖	M 8	○	11,993	7,088	1,311	20,392	3,849	949	4,798
	大 道	M 7		6,421	11,057	616	18,094	3,775	1,146	4,921
	計			165,319	173,219	15,447	353,985	76,592	16,358	92,950
中 学 校	富 海	S22		6,295	7,291	550	14,136	2,458	740	3,198
	牟 礼	S60		14,562	14,834	938	30,334	4,538	985	5,523
	国 府	S29		15,767	20,195	1,022	36,984	6,116	1,261	7,377
	桑 山	S22	○	8,594	22,447	770	31,811	7,198	1,767	8,965
	野 島	S22		820	1,107	664	2,591	589	288	877
	華 陽	S23	○	13,561	18,087	428	32,076	5,826	1,261	7,087
	華 西	S22	○	10,034	22,724	478	33,236	4,063	1,415	5,478
	佐 波	S24		12,402	22,013	0	34,415	5,446	1,013	6,459
	小 野	S22		9,976	10,195	1,155	21,326	2,717	816	3,533
	右 田	S22		4,735	16,543	45	21,323	4,723	1,329	6,052
	大 道	S22		9,528	11,006	705	21,239	3,063	803	3,866
	計			106,274	166,442	6,755	279,471	46,737	11,678	58,415
合 計			271,593	339,661	22,202	633,456	123,329	28,036	151,365	

◎ 幼稚園一覧(学校教育課)

園 名	学校法人名	所 在 地	電話番号
双葉幼稚園	稻田学園	〒747-0813 東三田尻二丁目8-12	22-0352
牟礼幼稚園	幾度学園	〒747-0012 牟礼今宿二丁目13-24	38-0835
東牟礼幼稚園	幾度学園	〒747-0004 大字牟礼836-2	38-1029
玉祖幼稚園	玉祖学園	〒747-0067 大字佐野337-1	23-5160
えんしん幼稚園	華陽学園	〒747-0834 大字田島707-3	22-0301
華城幼稚園	光宗学園	〒747-0848 華城中央二丁目1-28	23-8336
暁の星幼稚園	信望愛学園	〒747-0037 八王子一丁目26-27	38-5777
山口短期 大学附属幼稚園	第二麻生学園	〒747-1232 大字台道680	32-1903
西浦幼稚園	西浦学園	〒747-0835 大字西浦1871-3	29-0188

◎ 認定こども園一覧(学校教育課)

園 名	学校法人名	所 在 地	電話番号
認定こども園 鞠生幼稚園	敬陽学園	〒747-0816 華浦二丁目2-1	22-1662
認定こども園 中関幼稚園	島田学園	〒747-0834 大字田島1360-1	22-4246
認定こども園 松崎幼稚園	脇学園	〒747-0034 天神二丁目5-22	22-0537
認定こども園 多々良幼稚園	YIC学園	〒747-0065 大字大崎10161-2	23-5315
認定こども園 佐波幼稚園	佐波幼稚園	〒747-0043 平和町6-20	22-0625
認定こども園 瑞祥幼稚園	瑞祥学園	〒747-0001 岩畠三丁目3-29	38-2110
認定こども園 右田幼稚園	慈恩学園	〒747-0063 大字下右田258-2	23-3323

◎ その他学校一覧(学校教育課)

高校

設置者別	学 校 名	所 在 地	電話番号
県 立	防府高等学校	〒747-0803 岡村町2-1	22-0136
県 立	防府西高等学校	〒747-1232 大字台道36-1	32-1905
県 立	防府商工高等学校	〒747-0802 中央町3-1	22-3790
県 立	防府総合支援学校	〒747-0833 大字浜方205-3	22-6108
私 立	誠英高等学校	〒747-0813 東三田尻一丁目2-14	38-5252
私 立	高川学園中学校 高川学園高等学校	〒747-1232 大字台道3635	33-0101

大学

設置者別	学 校 名	所 在 地	電話番号
県 立	農業大学校	〒747-0004 大字牟礼318	38-0510
私 立	山口短期大学	〒747-1232 大字台道1346-2	32-0138

各種学校・専修学校

設置者別	学 校 名	所 在 地	電話番号
学校法人YIC学院	YIC看護福祉専門学校	〒747-0802 中央町1-8	26-1122
一般社団法人 防府医師会	防府看護専門学校	〒747-0814 三田尻一丁目3-1	24-5424
個人	西村服装技術学園	〒747-1232 大字台道564-5	32-0625

◎ 生涯学習・社会教育推進事業（生涯学習課）

「第二次防府市生涯学習推進計画（学ぼうやプラン2）」に基づいて、市民が、生涯にわたり主体的に学ぶことができるとともに、豊かな学習活動を通じて、自らを高めながら人や地域とのつながりを深め、習得した知識や技能を地域づくりに生かすことができる、活気にあふれる元気な生涯学習のまちを目指し、生涯学習施策を組織的・系統的に推進する。

基本理念 豊かな学びでつながる 人と地域が元気なまち 防府

基本目標1 いつでもどこでも学べる環境づくり

基本目標2 ひとりひとりがきらめく人づくり

基本目標3 学びを通じてつながる地域づくり



学ぼうや



学びちゃん

各種事業

①啓発事業

防府市生涯学習マスコットキャラクター「学ぼうや&学びちゃん」及び生涯学習推進キャッチフレーズ「学ぼうやー 大好きな この街で」を広く普及することにより、生涯学習意識の高揚を図る。

○防府市生涯学習フェスティバルの開催（生涯学習に関する自主講座・作品展等）

○協働情報紙「まなぼら」、子ども向け情報紙「まなぼうやだより」の発行

②行政出前講座

「聞いて得するふるさと講座（出前講座）」として、市職員等が講師となり、市の取組や制度について講座を行う。

対 象 市内に在住、在勤、在学している10人以上の団体・グループが対象

開 催 時 間 土・日曜日、祝日を含む（年末年始を除く）

午前9時～午後9時で2時間以内

場 所 市内（申込者側が用意）

③地元大学との連携

○山口大学との連携

「国立大学法人山口大学と防府市との連携・協力に関する包括連携協定書」に基づき、山口大学がもつ人的・知的資源を有効に活用し、「防府市生涯学習推進計画」の実施に際し、PDCA（計画⇒実行⇒評価⇒改善）サイクルによる継続的な業務改善を行い、さらなる取組の充実を図る。（生涯学習アドバイザー会議、大学公開講座の開催等）

④子育て講座

○就学期子育て講座

公民館における家庭教育学級との連携により、市内各小学校で 就学時健康診断に併せて実施する子育ての学習を目的とした講座。

○思春期子育て講座

市内各中学校にて思春期の子を持つ親を対象に、思春期の子どもの問題行動等について、その対処法などの学習を目的とした講座。

⑤学校・家庭・地域の連携協力推進事業

○放課後子ども教室推進事業

国・県の補助を受け、放課後の子どもの安全・安心な居場所づくりを目的に、地域住民の参画を得て、子どもたちの学習やスポーツ・文化活動を小学校区単位で実施している。

実施状況 平成19年度から：佐波放課後子ども教室、牟礼放課後子ども教室
平成20年度から：華城放課後子ども教室
平成21年度から：松崎放課後子ども教室
平成22年度から：中関放課後子ども教室
平成23年度から：玉祖放課後子ども教室
平成24年度から：大道放課後子ども教室
平成25年度から：新田放課後子ども教室
平成26年度から：小野放課後子ども教室、右田放課後子ども教室
平成27年度から：勝間放課後子ども教室、西浦放課後子ども教室
平成28年度から：富海放課後子ども教室、向島放課後子ども教室
平成29年度から：華浦放課後子ども教室

○学校等を拠点とした教育支援

ほうふ幸せます人材バンク『支援者バンク』として、学校支援ボランティアを一括管理するとともに、公民館社会教育指導員のコーディネートにより、コミュニティ・スクールと一体的な運用を促進する。

○地域協育ネット協議会の運営及び研修の実施

「防府モデル」を基軸とした中学校区ごとの「地域協育ネット」協議会の活動の充実に向けて、学校教育課・生涯学習課が連携し、学校運営協議会委員や学校関係者（地域連携担当）、公民館職員等への研修を実施する。

○地域における家庭教育支援

地域の多様な人材を中心とした家庭教育支援チームを設置し、保護者への学習機会の提供等により社会全体での教育支援を図る。

⑥ほうふ幸せます人材バンク『指導者バンク』

市民が「だれもが」「いつでも」「どこでも」「なんでも」学び教えあえるように、各分野で活躍中の方、専門的な知識や生活に密着した知識・技術を持っておられる方にボランティア講師として登録してもらい、市民の自主的な学習や活動の場へ講師を派遣する。

対 象 市内に在住、在勤、在学している5人以上の団体・グループが対象
時 間・場 所 講師と協議のうえ決定
費 用 材料費や資料代は受講者負担。講師の交通費は、市より支払

推進機関

①防府市生涯学習推進会議（令和３年４月発足）

- 任 期 ２年（令和３年４月１日から令和５年３月３１日まで）
- 職 務 市における生涯学習関連施策の推進や関連事業の総合調整を行う。
- 委 員

区分	団体等の名称
学識経験者	
学校教育の関係者	小・中学校代表
	高校代表
幼児教育の関係者	
社会教育の関係者	防府市社会教育委員の会議
	防府市社会福祉協議会
	防府ユネスコ協会
	防府市文化協会
	防府市スポーツ推進委員連絡協議会
	防府市ＰＴＡ連合会
	防府市市民活動支援センター
	防府市子ども会育成連絡協議会
	防府市母子保健推進協議会
公募の手続により決定した者	一般公募
	一般公募
	一般公募

②防府市社会教育委員

○委員数 17人（学校教育関係者3人、社会教育関係者6人、家庭教育の向上に資する活動者2人、学識経験者4人、市民代表2人）

委員長 渡邊 哲郎

○任期 2年（令和元年11月1日から令和3年10月31日まで）

○職務 防府市の社会教育及び生涯学習を推進するために必要な事項について、調査・研究・協議し、その意見を具申する。

○委員

区分	構成	団体等の名称
学校教育の関係者	大学・高校代表	
	小・中学校代表	
	幼稚園代表	
社会教育の関係者	ユネスコ協会	防府ユネスコ協会
	小・中学校PTA連合会	防府市PTA連合会
	子ども会	防府市子ども会育成連絡協議会
	スポーツ推進委員	防府市スポーツ推進委員連絡協議会
	ボランティア連絡会	防府ボランティア連絡会
	市民活動団体	防府市市民活動支援センター
家庭教育の向上に資する活動を行う者	母親クラブ	防府市母親クラブ連絡協議会
	子育て関係団体	防府市母子保健推進協議会
学識経験のある者	学識経験者	
	学識経験者	
	学識経験者	
	学識経験者	
公募の手続により決定した者	一般公募	
	一般公募	

注）大学・高校代表…今期は高校からの推薦による。

小・中学校代表…今期は小学校長会からの推薦による。

③社会教育関係団体

(令和 3 年 3 月 31 日現在)

団 体 名	会 員 数
防府ユネスコ協会	個人 7 0、団体 1 1、法人 1 2
防府市小学校 P T A 連合会	6, 4 9 9 人 (1 7 団体)
防府市中学校 P T A 連合会	3, 4 6 0 人 (1 2 団体)

④公民館設置状況 (類似施設を含む。)

(令和 2 年度)

公民館名 (所在地)	対象人口 (職員数)	構造・延べ面積 (㎡) (開館年月日)	利 用 状 況		
			年度	件 数	人 数
富海公民館 (富海 1203-1)	TEL34-0034 〒747-1111	鉄筋 549.85 1 階建 (昭 59.4)	元	804	9,379
			2	455	4,383
牟礼公民館 (江泊 1802-1)	TEL22-9927 〒747-0014	鉄筋 794.88 2 階建 (昭 53.7)	元	1,278	24,278
			2	605	8,040
勝間公民館 (警固町一丁目 7-42)	TEL23-5124 〒747-0821	鉄筋 591.11 1 階建 (昭 61.4)	元	1,124	15,449
			2	599	7,067
松崎公民館 (栄町二丁目 6-7)	TEL21-9797 〒747-0035	鉄筋 685.85 2 階建 (平 2.4)	元	733	12,832
			2	346	5,106
華浦公民館 (お茶屋町 4-10)	TEL22-9915 〒747-0819	鉄筋 523.50 1 階一部 2 階建 (昭 55.10)	元	838	12,105
			2	442	5,279
新田公民館 (浜方 182-6)	TEL22-9913 〒747-0833	鉄筋 537.14 1 階建 (昭 50.4)	元	863	11,549
			2	351	4,914
向島公民館 (向島 636-7)	TEL22-9835 〒747-0831	鉄筋 937.43 2 階建 (平 29.5)	元	918	8,938
			2	335	4,047
中関公民館 (田島 1434-2)	TEL22-9840 〒747-0834	鉄筋 537.14 1 階建 (昭 48.4)	元	884	16,275
			2	485	6,908
西浦公民館 (西浦 1457-3)	TEL29-0241 〒747-0835	鉄筋 537.40 1 階建 (昭 49.7)	元	684	8,813
			2	334	3,693
華城公民館 (西仁井令二丁目 26-1)	TEL22-9867 〒747-0849	鉄筋 538.14 1 階建 (昭 51.4)	元	1,141	20,956
			2	578	8,094
佐波公民館 (佐波二丁目 12-3)	TEL22-9919 〒747-0044	鉄筋 597.20 1 階一部 2 階建 (昭 59.4)	元	1,133	19,164
			2	550	6,771
小野公民館 (奈美 126)	TEL36-0110 〒747-0106	鉄筋 582.45 1 階建 (昭 62.4)	元	756	12,889
			2	358	3,953
右田公民館 (高井 614)	TEL22-9819 〒747-0064	鉄筋 534.44 1 階建 (昭 52.4)	元	941	17,985
			2	419	5,455
大道公民館 (台道 413-1)	TEL32-2078 〒747-1232	鉄筋 639.40 2 階建 (平 1.4)	元	902	12,136
			2	436	5,421
野島漁村センター (野島 679-11)	TEL34-1500 〒747-0832	鉄筋 419.34 2 階建 (昭 56.4)	元	245	1,978
			2	103	752
文化センター (勤労青少年ホーム含む) (緑町一丁目 9-2)	TEL23-1500 〒747-0026	鉄筋 2,040.35 3 階建 (昭 47.6)	元	3,805	73,466
			2	2,741	31,263

⑤公民館運営審議会（市内16館）

委員定数 8人以内（委員構成…学校教育関係者、社会教育関係者、家庭教育の向上に資する者、学識経験者、各種団体の代表者）

任期 2 年

任 務 館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議する。

令和2年度公民館における講座・サークル開講状況

公民館名	講 座		サークル	
文化センター	英会話(3)・パソコン(4)・カメラ・着物リメイク・着付け(2)・プリザーブドフラワー・朗読・書道・絵画(3)・音楽鑑賞・リトミック・ヨガ			
	講 座 数	20	受講者数	261
富海	ペン習字		サークル数	受講者数
	講 座 数	1	受講者数	12
牟礼	水墨画・油絵・トールペイント・太極拳		サークル数	受講者数
	講 座 数	4	受講者数	49
勝間	茶道・パンとお菓子・ヨガ・日本舞踊・健康体操・ピアノ(2)		サークル数	受講者数
	講 座 数	7	受講者数	88
松崎	書道・ペン習字・健康体操・木彫と鎌倉彫・ヨガ		サークル数	受講者数
	講 座 数	5	受講者数	63
華浦	ヨガ・絵手紙・フラダンス・健康体操(2)		サークル数	受講者数
	講 座 数	5	受講者数	72
新田	陶芸・書道・ペン習字・手編み・気功・パソコン・フラダンス(2)・絵手紙		サークル数	受講者数
	講 座 数	9	受講者数	124
向島	書道・健康体操・ヨガ		サークル数	受講者数
	講 座 数	3	受講者数	44
中関	手編み・健康体操・太極拳・書道		サークル数	受講者数
	講 座 数	4	受講者数	71

西 浦	パソコン・デジカメ・健康体操・園芸		フォークダンス・合唱・郷土研究・詩吟・演奏・押し花・手編み・西浦焼					
	講 座 数	4	受講者数	50	サークル数	8	受講者数	91
華 城	木彫と鎌倉彫・パンとお菓子・ストレッチヨガ・パソコン・着付け・茶道・フォークダンス		ヨガ・お菓子・木彫と鎌倉彫・フォークダンス・レクダンス・太極拳・手話・フラダンス・琴・三味線					
	講 座 数	7	受講者数	95	サークル数	9	受講者数	120
佐 波	社交ダンス・華道・健康ヨガ・気功体操・健康体操・手ぬい・カキラ		民謡・囲碁(2)・フォークダンス(2)・合唱・水墨画・フラワーアレンジメント・健康体操・パッチワーク・絵手紙・俳句					
	講 座 数	7	受講者数	112	サークル数	12	受講者数	167
小 野	茶道・ストレッチヨガ・パンとお菓子		俳句・クラフト・煎茶・茶花・フラダンス					
	講 座 数	3	受講者数	36	サークル数	5	受講者数	43
右 田	健康体操・華道・木彫と鎌倉彫・ヨガ(2)・パソコン・健康太極拳・絵手紙		俳句・書道・フラダンス・茶道・木彫と鎌倉彫・日本舞踊・華道・					
	講 座 数	8	受講者数	123	サークル数	7	受講者数	66
大 道	木彫・華道・太極拳・日本舞踊・ペン字筆ペン・3B 体操		健康体操・大正琴・太極拳(2)・書道・ダンス・フラダンス・水墨画・囲碁・カキラ					
	講 座 数	6	受講者数	79	サークル数	10	受講者数	93
合計	全講座数	93	全受講者数	1,279	全サークル数	164	全受講者数	1,758

◎ 青少年健全育成事業（生涯学習課）

事業概要

①成人式運営事業

公募により、新成人を中心とした成人式実行委員会を立ち上げ、成人式全般の企画運営を行う。新成人たちが中心となって開催することで、地域教育力の活性化や青少年健全育成につながることを目的とする。

日 時 令和4年1月9日（日）

場 所 防府市公会堂

②「家庭の日」運動

青少年を健全に育てるための最も重要な基盤である家庭の役割を見直し、毎月第3日曜日を「家庭の日」としている。

今年度は、山口短期大学に業務委託し、家庭の日親子ふれあいイベントを文化福祉会館等において実施する。

③中学生作文コンテスト

次代を担う少年たちを対象に、体験したり見聞したりしたことを基に、犯罪や非行問題に関して考えたことや感じたことの作文を募集し、『「社会を明るくする運動」「青少年の非行・被害防止運動」作文コンテスト』を実施することにより、青少年をはじめ地域住民に対して、本運動の理解と参加を促す。

④子ども安全安心対策事業

「子ども１１０番の家」の幟旗とポールを、各地区の青少年育成連絡協議会を通じて配付、設置している。（４６６箇所）

⑤青少年ボランティア養成講座

高校生・大学生を対象としたボランティア活動の基本的な知識の習得と実践により、ボランティアグループの結成や実践活動の中心的な役割を担う青少年を育成し、社会参加を促すとともに地域社会の一員としての自覚と関心を深める。

⑥青少年週末地域体験活動事業（週末トライあぐる倶楽部事業）

地域の団体が行う子どもの週末及び長期休業における体験活動を支援し、子どもの健全育成を図るために事業費を補助する。

⑦青少年関係団体の助成・支援

「地域の青少年は地域で守り育てる」ことを基本に、関係団体の自主的な活動の助成を目的として補助金を交付し、地域に根ざした青少年の健全育成活動を支援している。

推進機関

①防府市青少年問題協議会

「地方青少年問題協議会法」に基づき昭和２８年に設置された本協議会は、青少年の健全育成に関する総合的な施策の樹立について調査審議し、関係行政機関に意見を述べるとともに、その施策を適切に実施するため、関係行政機関相互の連絡調整を図る。

委員定数 ３０人

（会長は市長、委員は関係機関・団体の代表、学識経験者、市民代表）

任 期 ２年

②防府市青少年育成市民会議

青少年健全育成の関係諸団体はもとより、市民各界各層が連携して、全市的な青少年健全育成の市民運動を展開する推進母体として、平成２年６月２３日に発足し、「行動・連帯・融和」をスローガンに、次の５項目を重点目標として諸活動を展開する。

- １ 地域青少年育成活動の充実と推進
- ２ 愛情と信頼に結ばれた健全な家庭づくり運動の推進
- ３ 青少年にとって好ましくない環境の浄化活動の推進
- ４ 関係機関・団体との連携による青少年の非行・問題行動の防止活動や防犯活動の推進
- ５ 青少年の自覚と連帯を深め創造性を育成する活動の推進

③青少年育成センター

青少年の非行防止のための補導・相談活動を推進する合同活動の拠点として、青少年育成センターを設置し、警察・児童相談所等の各関係機関・諸団体及び民間有志が相互に協力して、地域社会の協力を得ながら青少年の健全な保護育成を図る。

○組織の概要

所在地 防府市緑町一丁目9番2号 防府市文化福祉会館内
設置年月日 昭和37年11月1日
主管部局 防府市教育委員会教育部生涯学習課
職員構成 所長 1人(生涯学習課長兼務)、次長 1人(生涯学習課長補佐兼務)
所員 7人(生涯学習課職員兼務6人・専任指導員1人)

○活動区域の状況(令和3年3月末現在)

青少年人口 25,187人(0歳以上25歳未満)

○活動内容

・街頭巡視活動

青少年育成センター専任指導員が、週1～2回程度、市街地を中心として、非行が生じやすい場所を重点的に巡視するほか、地域の実情に応じて、青少年補導員が補導巡視を行っている。また、健全育成運動の強調月間中や全市的な催事の折に合せ月1回程度、警察署員・少年相談員・市民会議役員等と共に合同巡視を実施している。

・相談活動

来所相談及び相談電話「ヤングテレホン防府」により、複雑・多様化する青少年の悩みに耳を傾け、子どもに関する親の相談等にも指導・助言を行っている。また、相談内容によっては専門機関を紹介するなど、問題の早期解決に努めるとともに、継続した相談も行っている。(令和2年度実績175件)
なお、ヤングテレホン防府については、「だれでも、気軽に、何でも」相談できるように、平成10年4月からフリーダイヤル(0120-783474)を導入している。

・環境浄化活動

青少年有害環境(図書・DVD等)の調査・点検及びゲーム場・カラオケボックス等の巡視を行い、青少年の健全な育成を阻害する環境の浄化に努めるとともに、青少年補導員の巡視活動を通じて、地域の危険箇所の改善などの活動を行っている。

・関係機関・団体との連携

青少年の非行防止と環境浄化に関する活動をより効果的に推進するためには、学校及び関係機関・団体等が相互の連携を密にし、地域社会の力を結集することが重要である。このため、各種の協議会等に参加して連携と情報交換に努めるとともに、全市的な青少年の健全育成活動を展開する推進母体である「青少年育成市民会議」とも相互連携を図り、協力して活動している。

④青少年育成センター運営協議会

青少年育成センターの活動に必要な業務計画を協議決定し、青少年補導員を推薦する。

委員定数 15人以内

(会長は教育長、委員は関係機関・団体の代表、学識経験者)

任期 2年

⑤青少年補導員

市内の各学校（小中学校・高校）及び各地区の青少年健全育成関係団体から選出された者について、青少年育成センター運営協議会の推薦により、市長が委嘱する。各地区の実情に応じて巡視活動を行い、問題行動のある青少年に対して指導・助言するとともに、非行の未然防止に努めるほか、有害な環境や危険箇所などの点検活動を行う。

委嘱人数 152人（令和3年4月1日現在）

内訳：学校関係33人・地区関係119人

任期 2年

青少年関係団体

①防府市子ども会育成連絡協議会

現在、176の単位子ども会に6,788人（令和2年度会員数）が加入し、年齢の異なる子どもたちが、レクリエーション活動・野外活動・奉仕活動等を行っている。また、子ども会の活動を支援するために、各地区に「子ども会育成会」が組織されており、各小学校区ごとに「連絡協議会」が設けられ、これを総括した「防府市子ども会育成連絡協議会（市子連）」によって各種事業を推進している。

主要事業

キックベースボール大会、ポートボール大会、ドッジボール大会、ボウリング大会、凧あげ大会、校区役員研修会、インリーダークラブ活動、ジュニアリーダーズクラブ活動など

②防府スカウト協議会

現在、市内に4箇団があり、スカウトが約50人、団委員・指導者等が約50人ほど公益財団法人ボーイスカウト日本連盟に登録し活動している。いずれの団においても、世界スカウト機構の教育方針に基づき、心豊かな自立心のある健全な青少年を育成するとともに、社会に役立つ人間になることを目的として、異年齢グループにより、キャンプや自然観察などの野外活動、社会的な諸行事への奉仕、ボランティア活動など、幅広い活動を行っている。

◎ 防府市勤労青少年ホーム（生涯学習課）

○施設 位置 防府市緑町一丁目9番2号

規模 敷地面積 7,200.00 m²

建築面積 1,656.00 m² 延床面積 1,118.60 m²

構造 鉄筋コンクリート3階建

1階 利用者協議会室、娯楽談話室

2階 軽運動室、講習室、娯楽談話室

3階 音楽室、会議室

竣工年月日 昭和47年 6月1日

開館年月日 昭和47年11月1日

◎ 人権学習推進計画（生涯学習課）

「市民一人ひとりの人権が尊重された心豊かなぬくもりのある地域づくり」の実現に向けて、市民ぐるみでの人権学習を積極的に推進する。

1 市民ぐるみでの人権学習の積極的な推進

防府市人権学習推進市民会議を中心に、セミナー、講演会等を企画・開催し、人権問題の正しい理解と人権意識の高揚を目指す。

事業名	事業内容	対象	実施予定
防府市人権学習推進市民会議	・ 常任委員会 ・ 総 会 ・ 人権学習市民セミナー（４回） ・ 人権学習講演会	常任委員 会員・市民 市 民 市 民	６月 ７月 ８月～１２月 １０月
人権学習推進市民会議会員等の主体的な研修会の開催	・ 各事業所、企業、ＰＴＡ、女性団体、高齢者団体、自治会等における主体的な研修会の開催	会 員 市 民	４月～３月

2 推進体制の充実

人権学習推進委員を中核として、地域、職場、学校、団体等の人権学習の充実を図る。

事業名	事業内容	対象	実施予定
防府市人権学習推進委員協議会	・ 情報交換、実践活動をもとにした研修会（４回）の実施 ・ 公民館等を拠点とした人権学習の推進 ・ 県主催による研修会への参加	推進委員 市 民 推進委員	６月～２月 随 時 ８月・１０月

3 人権学習への支援

人権学習指導員の派遣や視聴覚教材の充実など、市民の主体的な人権学習を支援する。

事業名	事業内容	対象	実施予定
人権学習研修会	・ 福祉センター・教育集会所講座研修会 ・ 公民館講座研修会 ・ 行政職員研修 など	市 民	随 時
啓発・広報	・ 人権週間に係る広報「ほうふ」への掲載 ・ 生涯学習フェスティバルでの人権学習コーナーの設置	市 民 市 民	１２月１日号 （人権週間） ３月

◎ 国・県及び市指定文化財等件数一覧(文化財課)

(令和3年4月1日 現在)

分類	国				県				市						
	指定 区分		種 別	件 数		指定 区分	種 別	件 数		指定 区分	種 別	件数			
				県内	市内			県内	市内						
有形文化財	重要文化財	国 宝	建 造 物	3	0	有形文化財				有形文化財					
			絵 画	1	1										
			工 芸 品	4	2										
			書 跡	2	2		建 造 物	34	3						
		重要文化財	建 造 物	37	2		絵 画	29	2		建 造 物	4			
			絵 画	12	2		彫 刻	63	3		絵 画	3			
			彫 刻	19	8		工 芸 品	29	2		彫 刻	24			
			工 芸 品	27	11		書 跡	9	0		工 芸 品	7			
			書 跡	9	5		典 籍	10	4		書 跡	1			
			古文書	12	2		古文書	8	3		典 籍	1			
			考古資料	4	1		考古資料	25	1		考古資料	4			
			歴史資料	8	1		歴史資料	16	4		歴史資料	3			
			無形文化財	重要無形文化財	芸 能		0	0	無形文化財		芸 能	1	0	無形文化財	芸 能
		工 芸			1		0	工 芸			2	0	工 芸		0
		民俗文化財	重要民俗文化財	有 形	11		2	民俗文化財	有 形		8	0	民俗文化財	有 形	2
無 形	5			0	無 形	34	1		無 形	3					
記念物	特別天然記念物			4	0										
	史 跡			43	5	史 跡			31	2	史 跡		7		
	名 勝			12	1	名 勝			5	0	名 勝		0		
	天 然 記 念 物			40	3	天 然 記 念 物			53	4	天 然 記 念 物		4		
合 計				254	48				357	29				63	
記録作成等の措置を講ずべき無形の文化財として選択されたもの				3	0										
記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財として選択されたもの				10	1										
重要伝建群保存地区				5	0	文化的景観			0	0					
選 定 保 存 技 術				1	0	選定保存技術			0	0					
登 録 有 形 文 化 財				101	13										
登録有形民俗文化財				1	0										
登 録 記 念 物				3	0										

重要美術品	絵 画	彫 刻	工 芸 品	書 跡	考古資料	計
	1	2	9(4)	19 (14)	1	32 (18)

※ 数字は県内件数、()の数字は市内件数

◎ 指定文化財一覧(文化財課)

1 国指定文化財

国宝

	分類	名 称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
1	絵画	紙本墨画淡彩四季山水図	多々良1-15-1	昭和26年 6月 9日	毛利報公会
2	工芸品	鉄宝塔(水晶五輪塔共)	牟礼1869	昭和29年 3月20日	阿 弥 陀 寺
3	工芸品	菊造腰刀刀身無銘伝当麻	多々良1-15-1	昭和27年 3月29日	毛利報公会
4	書跡	古今和歌集卷第八(高野切本)	〃	昭和26年 6月 9日	〃
5	書跡	史記呂后本紀第九	〃	昭和27年11月22日	〃

重要文化財

	分類	名 称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
6	建造物	国分寺金堂	国分寺町2-67	平成元年 9月 2日	国 分 寺
7	建造物	旧毛利家本邸	多々良1-15-1	平成23年11月29日	毛利報公会
8	絵画	紙本著色毛利元就像	〃	昭和25年 8月29日	〃
9	絵画	紙本著色松崎天神縁起 箱入	松崎町14-1	昭和25年 8月29日	防府天満宮
		追加指定	〃	平成24年 9月 6日	〃
10	彫刻	木造大日如来坐像	〃	昭和25年 8月29日	〃
11	彫刻	木造獅子頭	〃	平成 4年 6月22日	〃
12	彫刻	木造四天王立像	国分寺町2-67	昭和25年 8月29日	国 分 寺
13	彫刻	木造阿弥陀如来坐像	〃	昭和25年 8月29日	〃
14	彫刻	木造日光菩薩立像 木造 月光菩薩立像	〃	昭和25年 8月29日	〃
15	彫刻	木造薬師如来坐像(金堂安置)	〃	平成11年 6月 7日	〃
16	彫刻	木造重源坐像	牟礼1869	昭和25年 8月29日	阿 弥 陀 寺
17	彫刻	木造金剛力士立像	〃	昭和31年 6月28日	〃
18	工芸品	太刀銘備前国□□(伝友成)	多々良1-15-1	昭和25年 8月29日	毛利報公会
19	工芸品	色々威腹巻兜、大袖、喉輪付	〃	昭和39年 1月28日	〃
20	工芸品	紙本墨書刀絵図	〃	昭和39年 5月26日	〃
21	工芸品	能装束紅萌葱地山道菊桐文片身替唐織	〃	昭和45年 5月25日	〃
22	工芸品	紅地桐文散錦直垂	〃	昭和46年 6月22日	〃
23	工芸品	金銅宝塔	松崎町14-1	昭和25年 8月29日	防府天満宮
24	工芸品	浅黄糸威褰取鎧兜付	〃	昭和28年11月14日	〃
25	工芸品	浅黄糸威鎧	〃	昭和34年 6月27日	〃
26	工芸品	梵鐘	〃	昭和37年 2月 2日	〃
27	工芸品	紫韋威鎧	〃	昭和47年 5月30日	〃
28	工芸品	松藤蒔絵文台硯箱	〃	昭和55年 6月 6日	〃
29	書跡	紙本墨書阿弥陀寺田畠注文並免除状	牟礼1869	昭和25年 8月29日	阿 弥 陀 寺
30	書跡	紺紙金泥般若心経後奈良院宸翰	国分寺町2-67	昭和25年 8月29日	国 分 寺
31	書跡	紙本墨書周防国阿弥陀寺田畠注文 (正治二年十月日)	国衙3-8-8	昭和25年 8月29日	個 人
32	書跡	紙本墨書東大寺領周防国宮野庄田畠等 立券文(建久六年九月日)	〃	昭和25年 8月29日	〃

	分類	名 称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
33	書跡	紙本墨書後深草天皇宸翰御消息 (十二月廿五日)	多々良1-15-1	昭和11年 5月 6日	毛利報公会
34	古文書	毛利家文書 追加指定	多々良1-15-1	昭和48年 6月 6日 昭和59年 6月 6日	毛利報公会 〃
35	古文書	周防国一宮造替神殿宝物等目録	大崎1690	昭和51年 6月 5日	玉 祖 神 社
36	考古資料	鉄印東大寺樋印	牟礼1869	昭和25年 8月29日	阿 弥 陀 寺
37	歴史資料	大内氏勘合貿易印等関係資料	多々良1-15-1	昭和54年 6月 6日	毛利報公会

重要民俗文化財

	分類	名 称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
38	有形	製塩用具 追加指定	三田尻塩田記念産業 公園資料収蔵庫	昭和34年 5月 6日 昭和40年 6月 9日	防 府 市 〃
39	有形	阿弥陀寺の湯屋	牟礼1869	昭和47年 8月 3日	阿 弥 陀 寺

記念物

	分類	名 称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
40	史跡	敷山城跡	牟礼敷山	昭和10年 6月 7日	防 府 市
41	史跡	周防国衙跡 (船所・浜ノ宮)追加指定	国衙ほか	昭和12年 6月15日 平成16年 9月30日	防府市ほか 防府市ほか
42	史跡	大日古墳	高井大日	昭和23年 1月14日	大日地区
43	史跡	周防国分寺旧境内	国分寺町2-67	昭和32年 7月10日	国 分 寺
44	史跡	萩往還 (宮市本陣兄部家・三田尻御舟倉跡)追加指定	防府、山口、萩	平成元年 9月22日 平成24年 9月19日	防府市ほか 防府市ほか
45	名勝	毛利氏庭園	多々良1-15-1	平成 8年 3月29日	毛利報公会
46	天然記念物	エヒメアヤメ自生南限地帯	西浦	大正14年10月 8日	防 府 市
47	天然記念物	向島タヌキ生息地	向島全島	大正15年 2月24日	防府市ほか
48	天然記念物	黒柏鶏	山口県・島根県	昭和26年 6月 9日	

登録有形文化財

	分 類	名 称	所在の場所	登録年月日	所 有 者
1	建造物	防府天満宮 本殿・幣殿・拝殿	松崎町69	平成21年1月 8日	防府天満宮
2	建造物	三田尻塩田旧越中屋釜屋煙突	浜方383-1	平成24年8月13日	防 府 市
3	建造物	春風楼	松崎町69	平成24年8月13日	防府天満宮
4	建造物	山内家住宅主屋	栄町二丁目1222-1外	平成26年4月25日	個 人
5	建造物	山内家住宅蔵	栄町二丁目1222-1	平成26年4月25日	〃
6	建造物	山内家住宅男衆部屋	栄町二丁目1222-1	平成26年4月25日	〃
7	建造物	山内家住宅女衆部屋	栄町二丁目1222-1	平成26年4月25日	〃
8	建造物	山内家住宅納屋	栄町二丁目1222-1	平成26年4月25日	〃
9	建造物	山内家住宅門及び塀	栄町二丁目1222-1外	平成26年4月25日	〃
10	建造物	清水家住宅主屋	富海字東町2657	平成27年3月26日	〃
11	建造物	白石家住宅主屋	宮市町308-3外	平成30年11月 2日	〃
12	建造物	白石家住宅呉服蔵	宮市町308-3	平成30年11月 2日	〃
13	建造物	白石家住宅道具蔵及び食物蔵	宮市町311	平成30年11月 2日	〃

2 県指定文化財

有形文化財

	分類	名 称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
1	建造物	周防国分寺楼門	国分寺町2-67	昭和41年 6月10日	国 分 寺
2	建造物	護国寺笠塔婆	本橋町2-11	昭和51年11月24日	護 国 寺
3	建造物	防府天満宮の石大鳥居	松崎町14-1	昭和59年11月 2日	防府天満宮
4	絵画	絹本着色熊野本地仏曼荼羅図	国分寺町2-67	平成15年12月19日	国 分 寺
5	絵画	絹本着色仏涅槃図	〃	平成30年 3月 2日	国 分 寺
6	彫刻	木造阿弥陀如来立像	〃	昭和41年 6月10日	〃
7	彫刻	金銅毘盧舎那仏坐像(寺伝大日如来像)	〃	平成元年 3月28日	〃
8	彫刻	金銅誕生釈迦仏立像	〃	平成元年 3月28日	〃
9	工芸品	漆絵枝菊碗(大内碗)	多々良1-15-1	昭和59年 4月10日	毛利報公会
10	工芸品	金装飾太刀拵	〃	昭和59年 4月10日	〃
11	典籍	里村紹巴筆連歌学書(毛利家伝来本)	〃	昭和59年 4月10日	〃
12	典籍	幸若流舞之本(毛利吉就所持本)	〃	昭和59年 4月10日	〃
13	典籍	毛利元就詠草連歌	〃	昭和59年 4月10日	〃
14	典籍	版本大般若経	牟礼1869	平成 6年 1月25日	阿 弥 陀 寺
15	古文書	阿弥陀寺文書	〃	昭和46年 3月30日	〃
16	古文書	周防国分寺文書 追加指定	国分寺町2-67	昭和53年 3月31日 平成 2年 3月30日	国 分 寺 〃
17	古文書	防府天満宮文書 追加指定	松崎町14-1	昭和53年12月22日 昭和60年 4月16日	防府天満宮 〃
18	考古資料	井上山(桑山西峯)経塚出土品	多々良1-15-1	平成元年10月24日	防府市、個人
19	歴史資料	毛利元就関係資料	〃	昭和59年 4月10日	毛利報公会
20	歴史資料	毛利隆元関係資料	〃	昭和59年 4月10日	〃
21	歴史資料	毛利輝元関係資料	〃	昭和59年 4月10日	〃
22	歴史資料	毛利秀就関係資料	〃	昭和59年 4月10日	〃

民俗文化財

	分類	名 称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
23	無形	玉祖神社の占手神事	大崎1690	昭和51年11月24日	占手神事保存会

記念物

	分類	名 称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
24	史跡	野村望東尼終焉の宅跡及び墓	三田尻本町・桑山	昭和41年 6月10日	個人、防府市
25	史跡	防府天満宮大専坊跡	松崎町14-1	昭和62年10月27日	防府天満宮
26	天然記念物	防府市中浦の緑色片岩	田島中浦東西海岸	昭和45年 2月27日	防 府 市
27	天然記念物	老松神社のクスノキ	お茶屋町8-25	昭和52年11月11日	老 松 神 社
28	天然記念物	若月家の臥竜松	大崎933-1	平成 2年 3月30日	個 人
29	天然記念物	防府市向島の寒桜	向島755	平成23年 4月 8日	防 府 市

3 市指定文化財

有形文化財

	分 類	名 称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
1	建造物	阿弥陀寺仁王門	牟礼1869	昭和44年 3月31日	阿 弥 陀 寺
2	建造物	杣築らんかん橋	浜方723地先	昭和46年 3月27日	防 府 市
3	建造物	宇佐八幡宮本殿 宇佐八幡宮拝殿	鈴屋840	平成15年 8月29日	宇佐八幡宮
4	建造物	旧毛利家本邸祖霊社	多々良1-15-1	平成25年 3月11日	毛利報公会
5	絵画	麻布着色 地藏十王図	国分寺町2-67	平成11年 8月 6日	国 分 寺
6	絵画	紙本着色 毛利元就坐像	上右田1074	平成20年 9月29日	太 平 寺
7	絵画	紙本墨画淡彩 防府真景図	牟礼1869	平成25年 3月11日	阿弥陀寺
8	彫刻	木造不動明王立像 毘沙門天立像	牟礼677 木部観音堂	昭和42年 9月 1日	極 楽 寺
9	彫刻	木造不動明王立像	国分寺町2-67	昭和43年 3月28日	国 分 寺
10	彫刻	木造毘沙門天立像	〃	昭和46年 3月27日	〃
11	彫刻	木造釈迦如来坐像	真尾580-1	昭和46年 3月27日	徳 性 寺
12	彫刻	木造十一面観世音菩薩立像	牟礼677 木部観音堂	昭和56年 3月10日	極 楽 寺
13	彫刻	木造地藏菩薩立像	岩畠二丁目19-1	昭和56年 3月10日	〃
14	彫刻	木造人丸大明神坐像	牟礼上敷山	昭和57年 4月 5日	個 人
15	彫刻	木造阿難尊者立像 木造迦葉尊者立像	岩畠二丁目19-1	昭和57年 4月 5日	極 楽 寺
16	彫刻	木造子安観世音大士半跏像 木造子安観世音菩薩半跏像	〃	昭和57年 4月 5日	〃
17	彫刻	木造観世音菩薩立像 木造勢至菩薩立像	宮市町9-29	昭和57年 4月 5日	定 念 寺
18	彫刻	木造子安観世音菩薩半跏像	奈美752	昭和57年 4月 5日	普 門 寺
19	彫刻	木造荒神立像	〃	昭和57年 4月 5日	〃
20	彫刻	木造十一面観世音菩薩坐像	牟礼1869	昭和57年 4月 5日	阿 弥 陀 寺
21	彫刻	石造地藏菩薩半跏像	〃	昭和58年 4月 1日	〃
22	彫刻	木造十一面観世音菩薩立像	〃	昭和58年 4月 1日	〃
23	彫刻	木造薬師如来坐像	中山58	昭和59年11月 2日	中山自治会
24	彫刻	木造阿弥陀如来坐像	上右田1684	昭和62年 1月 5日	徳 性 寺
25	彫刻	熊野神社の獅子頭	上右田1078	昭和62年 9月21日	熊 野 神 社
26	彫刻	金銅毘盧舎那仏坐像	迫戸町11-1	平成元年 8月18日	満 願 寺
27	彫刻	金銅菩薩形立像	〃	平成元年 8月18日	〃
28	彫刻	木造地藏菩薩坐像 木造不動明王立像 木造毘沙門天立像	下右田668	平成11年 8月 6日	天 徳 寺
29	彫刻	金銅菩薩形立像	桑山2-1-1	平成24年 5月 8日	防 府 市
30	彫刻	青銅誕生釈迦仏立像	〃	〃	〃
31	彫刻	木造金剛力士立像	国分寺町2-67	平成26年 2月26日	国 分 寺
32	工芸品	太刀無銘(伝信国)	大崎1690	昭和44年 3月31日	玉 祖 神 社
33	工芸品	太刀銘吉包	大崎1690	昭和44年 3月31日	玉 祖 神 社

	分 類	名 称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
34	工芸品	天神宮塔勧進帳軸	松崎町14-1	昭和44年12月13日	防府天満宮
35	工芸品	岩淵観音寺の梵鐘	台道2634	昭和54年11月 1日	岩淵観音寺
36	工芸品	銅造鉢	松崎町14-1	昭和56年 3月10日	防府天満宮
37	工芸品	大楽寺の梵鐘	桑山一丁目5-10	昭和59年11月 2日	大 楽 寺
38	工芸品	切畑玉祖神社の梵鐘	切畑326	昭和60年 4月 1日	(切畑)玉祖神社
39	書跡	妙法蓮華経八卷	松崎町14-1	昭和54年 1月10日	防府天満宮
40	典籍	紙本墨書 源氏物語	〃	昭和58年10月13日	〃
41	考古資料	日輪寺経塚遺物	東仁井令8-10	昭和42年 9月 1日	個 人
42	考古資料	漢式五神五乳鏡	田島2715	昭和44年12月23日	塩竈厳島神社
43	考古資料	キリシタン灯籠	上右田1074	昭和46年 3月27日	太 平 寺
44	考古資料	天神山古墳出土品	松崎町14-1	平成18年 3月28日	防府天満宮
45	歴史資料	越氏塾資料	華浦二丁目3-2 華浦小	昭和44年 3月31日	華浦小学校
46	歴史資料	周防国府跡出土木簡	桑山二丁目1-1	平成20年 9月29日	防 府 市
47	歴史資料	防石鉄道蒸気機関車	八王子1-120-10	平成23年 5月13日	防 府 市

民俗文化財

	分 類	名 称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
48	有形	藤井家旧蔵大工道具	久兼964	平成18年 3月28日	個 人
49	有形	末田の窯業生産工房及び登り窯	江泊198-2, 198-4	平成28年 3月28日	個 人
50	無形	笑い講(神事)	台道小俣地区	昭和44年12月23日	笑 い 講 中
51	無形	民謡浜子うた		昭和63年11月11日	浜子うた保存会
52	無形	宇佐八幡宮の腰輪踊	鈴屋宮の馬場	平成 4年 9月 1日	腰輪踊保存会

記念物

	分 類	名 称	所在の場所	指定年月日	所 有 者
53	史跡	車塚古墳	車塚町59番地 (山)	昭和42年 9月 1日	天御中主神社
54	史跡	江泊瓦窯跡	江泊堀越148-3 (山)	昭和43年 3月28日	個 人
55	史跡	鋳物師大師塚	鋳物師町1247, 1248	昭和44年 3月31日	専 光 寺
56	史跡	向山三号古墳	佐野 才上	昭和44年 3月31日	個 人
57	史跡	三田尻浜大会所跡	浜方304-1	昭和46年 2月26日	防 府 市
58	史跡	岩畠古墳	岩畠二丁目1164-1	平成23年 5月13日	個 人
59	史跡	入江家(入本屋宅)跡 伊藤井上両公上陸遺蹟	富海字西町2565-3	平成27年 3月20日	防 府 市
60	天然記念物	玉祖神社の社叢	大崎1690	昭和61年 3月 3日	玉 祖 神 社
61	天然記念物	岩淵のイブキ	台道2135	昭和63年10月 5日	個 人
62	天然記念物	天徳寺のイチョウ	下右田668	平成 8年 4月26日	天 徳 寺
63	天然記念物	阿弥陀寺のヤマモモ	牟礼1869	平成 9年 9月 5日	阿 弥 陀 寺

◎主な国指定文化財の説明(文化財課)

紙本墨画淡彩四季山水図 (しほんぼくがたんさいしきさんすいず) (絵画) (公財) 毛利報公会 国宝

雪舟が文明18年(1486)に描いた作品で、春夏秋冬と変化する景色、その中で生活する人々の姿を描いている。力強い筆の動きと大胆な墨の色のコントラストが特徴で、雪舟が生涯で描いた多くの優れた作品のうちでは最高傑作と言われている。「山水長巻」とも呼ばれる。

鉄宝塔(水晶五輪塔共) (てつほうとう すいしょうごりんどうとも) (工芸品) 阿弥陀寺 国宝

建久8年(1197)の鑄造で高さ289cm。鎌倉時代の鉄工芸品を代表するものと言われ、内部に水晶五輪塔を安置する。基壇の四方には創建当時の阿弥陀寺の様子や寺域などが記され、当時のことを知る文字資料として貴重。

菊造腰刀 刀身無銘 伝当麻 (きくづくりこしがたなとうしんむめいでんたいま) (工芸品) (公財) 毛利報公会 国宝

長さ26.5cm。鎌倉末期の典型的な大和物で、当麻(奈良県北葛城郡当麻を出身地とする刀工)の作と伝えられる。鎌倉時代で刀剣外装の現存するものは少なく、中でも腰刀の遺品は珍しい。

紙本墨書 古今和歌集巻第八(高野切本) (しほんぼくしょ こきんわかしゅうかんだいはち こうやぎれぼん) (書跡) (公財) 毛利報公会 国宝

「古今和歌集」の最古の写本で、11世紀中頃に書かれたと推定される。高野山が所蔵していたことから「高野切」と呼ばれ、全20巻のうち、完全な形で残る3巻のうちのひとつで、この8巻には離別の歌を収めている。砂子と雲母が散る料紙に書かれた流麗で優美な字体は、仮名書の最高峰とも言われている。

史記呂后本紀第九 (しきりょうほんぎだいきゅう) (書跡) (公財) 毛利報公会 国宝

前漢(中国)の歴史家司馬遷による歴史書「史記」の「史記集解」の写本で、延久5年(1073)に大江家国が書写し、仮名と平古止点(仮名を朱点で表したもの)を付している。書写の年代が明らかな「史記」の写本では古いものであり、毛利氏の祖である文章博士大江氏の学問の一端を伝える資料としても貴重である。

国分寺金堂 (こくぶんじこんどう) (建造物) 国分寺 重要文化財

入母屋造りの本瓦葺きで、正面と背面に唐破風造の向背を設けている。現在の金堂は毛利重就によって再建されたもので、安永8年(1779)に上棟、天明8年(1788)にはほぼ竣工していたとみられ、創建当時の位置にたっているとされる。内部には本尊ほか貴重な仏像が数多く安置されている。

旧毛利家本邸 (きゅうもうりけほんてい) (建造物) (公財) 毛利報公会 重要文化財

大正5年(1916)に公爵毛利家の山口における居宅として完成。屋久杉や木曽檜など、当時の最高級の木材が使用されている。伝統的な和風意匠と近代的な建築手法を取り入れており、近代に建設された旧大名家邸宅の姿を今日に伝え、価値が高い。

紙本著色松崎天神縁起 (しほんちゃくしよくまつざきてんじんえんぎ) (絵画) 防府天満宮 重要文化財

防府天満宮の由来を描いた絵巻物で、応長元年(1311)の奥書があり、1巻～5巻は北野天満宮(京都府)の由来をあらわした北野天神縁起絵巻と同じだが、6巻には防府天満宮開創の由緒が描かれている独自のものである。

木造薬師如来坐像 (もくぞうやくしにょらいざぞう) (彫刻) 国分寺 重要文化財

ヒノキ材の寄木造りで、室町時代中期の作である。国分寺が応安24年(1417)の火災で焼失し、同28年に再建された際に造られたとみられ、胎内には火災の時に持ち出された以前の本尊左手(平安時代作)を納めている。光背や台座も制作当時のものが揃って伝わる貴重な仏像である。

木造重源坐像 (もくぞうちょうげんざぞう) (彫刻) 阿弥陀寺 重要文化財

ヒノキ材の一本造りで、重源が生きている間に造られた「寿像」といわれており、老僧の風格をよくあらわした鎌倉肖像彫刻の傑作である。重源とつながりの深かった快慶一派の作と見られている。

木造金剛力士立像 (もくぞうこんごうりきしりゅうぞう) (彫刻) 阿弥陀寺 重要文化財

高さ272cm。ヒノキ材の寄木造りで、玉眼・顔面・頭・胴の仕上がりが優れ、力量感のあふれる豊かな表現は、鎌倉時代初期の特色がよくでており、重源と関係の深かった快慶一派の製作と見られている。

紙本墨書阿弥陀寺田畠注文並免除状 (しほんぼくしょあみだじでんばたちゅうもんならびにめんじょじょう) (書跡) 阿弥陀寺 重要文化財

正治2年(1200)10月に重源が周防国衙領から水田約22町歩、畠3町歩を阿弥陀寺の寺領としてわけたことを記したもので、巻末には権介多々良弘盛以下45名の在庁官人の名前を連ねている。

周防一宮造替神殿宝物等目録 (すおうのくにいちのみやぞうたいしんでんほうもつとうもくろく) (書跡) 玉祖神社 重要文化財

重源が建久6年(1195)、東大寺再建の成就にあたって玉祖神社の加護に感謝するため、社殿の造り替えを行った際の建物、宝物類の目録で、裏面にある袖判は重源直筆の確実な例として貴重である。東大寺再建時の重源の防府における動向を知る上でも重要な史料である。

毛利家文書 (もうりけもんじょ) (古文書) (公財) 毛利報公会 重要文化財

毛利家に伝来する古文書・系図類。内容は、戦国から江戸時代の時期のものが中心で、中でも弘治3年(1557)11月の文書は、毛利元就が息子の毛利隆元・吉川元春・小早川隆景に一族の結束を説いた内容で、有名な3本の矢の話の基として知られている。数百年にわたる毛利家の動向を知る上で貴重な文書である。

鉄印 東大寺榎印 (てついん とうだいじつちいん) (考古資料) 阿弥陀寺 重要文化財

東大寺再建用材を佐波川上流の杣山から切り出した時、材木の検査に用いられ、合格した木材に「東大寺」の印を押印した鉄印である。

製塩用具 (せいえんようぐ) (重要有形民俗文化財) 防府市

三田尻塩業組合が収集した入浜式塩田の製塩用具49点と、日本専売公社(現:日本たばこ産業(株))防府製塩試験場が収集した能登(現在の石川県珠洲市)の揚浜式塩田の製塩用具24点の計73点が指定されている。

阿弥陀寺の湯屋 (あみだじのゆや) (重要有形民俗文化財) 阿弥陀寺

釜場、洗い場、脱衣場からなり、鉄湯釜で沸かした湯から出る蒸気を伴う蒸気風呂の施設で、中世からの施湯の様式を伝えるものとして貴重である。

敷山城跡 (しきやまじょうあと) (史跡) 防府市

敷山城跡は、矢筈ヶ岳8合目にあって元は験観寺といい、鎌倉中期に創建され、院主は国府から任命されていた。南北朝の戦いの最中、延元元年(1336)国府の役人であった清尊、教乗等が足利尊氏に対して挙兵し、敷山験観寺を城として立てこもったが敗れた。本堂の礎石や坊跡、梵字岩などが残る。

周防国衙跡 (すおうこくがあと) (史跡) 防府市ほか

古代に置かれた周防国の国府跡。中世以降、多くの国府は衰微したが、東大寺の造営料国となったことで、周防国の国府は中世以降も存在し、近世には東大寺の一支院、国庁寺となり明治4年まで存続した。国府跡としてわが国初の史跡指定。船所・浜ノ宮地区が平成16年9月30日に追加指定された。

大日古墳 (だいにちこふん) (史跡) 大日地区

古墳時代後期の前方後円墳で、兵庫県産の石で造られた家形石棺を納めた石室は、岩屋山古墳(奈良県明日香村)の石室に形が似ており、近畿地方と強い結びつきを持った人物が葬られた可能性がうかがえる。家形石棺を持つ古墳は県内唯一である。

萩往還 (はぎおうかん) (史跡) 防府、山口、萩

萩往還は萩藩を南北に通る連絡道で、全長約53km。防府市内では勝坂から宮市を通って、三田尻に至る。大名の宿泊所だった宮市本陣兄部家、藩の公館の三田尻御茶屋旧構内(英雲荘)、毛利水軍の本拠地の三田尻御舟倉跡、海上交通の安全に寄与した住吉神社石造燈台などの関連施設とともに1,224m(2,448㎡)が指定されている。

毛利氏庭園 (もうりしていえん) (名勝) (公財) 毛利報公会

旧毛利家邸宅の庭園で、広さは約84,000㎡、瓢箪池を中心にした回遊式庭園で、本邸から見渡せる背景を借景とし、自然の地形、植生と人工的な作庭との調和をはかっている。旧大名家・旧公爵家の邸宅における庭園として高く評価されている。

エヒメアヤメ自生南限地帯 (えひめあやめじせいなんげんちたい) (天然記念物) 防府市

エヒメアヤメは中国東北部、朝鮮半島を中心に分布しているアヤメ科の多年草で、4月から5月にかけて直径5cm前後の青紫色の花が咲く。種子散布力は著しく低く、その自生は日本がかつてアジア大陸と地続きであった事を証明する資料となる。全国で西浦を含め6か所の自生地が国の天然記念物に指定されている。

向島タヌキ生息地 (むこうしまたぬきせいそくち) (天然記念物) 防府市ほか

タヌキはアジア東部、日本にのみ生息する原始的なイヌ科の動物として、動物地理学上貴重な生き物。指定当時、向島はタヌキの生息に適しているとされたため、全国で唯一、タヌキの生息地として全島が指定された。推定当時は多数生息していたとされるが、現在は低密度の個体群が維持されていると思われる。

黒柏鶏 (くろかしわけい) (天然記念物)

黒柏鶏は、長鳴き鶏に属する日本鶏で、鳴き声は普通7～8秒だが、中には10秒続くものもいる。羽毛は全身緑黒色で、鶏冠および耳朶は赤色である。地域を定めず指定されており、山口県と島根県で飼育されている。

◎ 主な販売刊行物(文化財課)

書 名	発刊年度・販売価格	内 容
防府市史 通史Ⅰ (原始・古代・中世)	平成 16 年度発 刊 6,000 円	原始から中世までの政治や社会の動き、文化など
防府市史 通史Ⅱ (近世)	平成 10 年度発 刊 6,000 円	江戸時代の藩政、産業、教育、世相等の展開と推移など
防府市史 通史Ⅲ (近代・現代)	平成9年度発刊 6,000 円	明治維新から昭和に至る防府の行財政、産業経済、 教育、住民生活の変遷など
防府市史 史料Ⅰ (古代・中世)	平成 11 年度発 刊 6,000 円	墨書土器、木簡、金石文及び棟札等、文字史料及び 文献史料など
防府市史 史料Ⅱ (近世)	平成7年度発刊 (2冊組)9,000 円	所領の変遷と開作、交通、地誌、産業、教育、宗教、 社会など
防府市史 史料Ⅲ (近代・現代)	平成3年度発刊 5,000 円	行財政、産業、商業金融、交通通信、港湾土木、警察、 保健衛生、教育宗教、社会運動など
防府市史 資料Ⅰ (自然・民俗・地名)	平成6年度発刊 4,500 円	自然(地質・気候・動植物)、民俗(社会生活、年中行事、 人生儀礼)、地名(発生と推移、小字一覧)、方言、民謡 など
防府市史 資料Ⅱ (考古資料・文化財)	平成 16 年度発 刊 5,500 円	有形文化財や史跡・名勝、遺跡・考古資料などを解説
防府市史 別冊年表	平成 16 年度発 刊 4,000 円	市域での歴史的イベントを中心に県・全国との関連事項を も含めた詳細な年表
防府歴史・文化財読本 ～ほうふ学入門～	平成 28 年度発 刊 600 円	防府の自然・歴史・観光・統計資料などを、写真や図、 平易な文章やコラムで解説 (B5版フルカラー191 頁)

【販売場所】 教育委員会教育部文化財課(桑山二丁目1-1 防府市文化財郷土資料館内)
 郵送申し込み(送料は事前にお尋ねください) 〒747-0808 防府市桑山二丁目1番1号
 防府市教育委員会教育部文化財課文化財計画係
 電話 0835-25-2237
 Fax 0835-23-4300

教育関係施設位置図



【小学校】

- | | |
|----------|---------|
| ① 富海小学校 | ⑩ 中関小学校 |
| ② 牟礼小学校 | ⑪ 西浦小学校 |
| ③ 牟礼南小学校 | ⑫ 華城小学校 |
| ④ 勝間小学校 | ⑬ 佐波小学校 |
| ⑤ 松崎小学校 | ⑭ 小野小学校 |
| ⑥ 華浦小学校 | ⑮ 右田小学校 |
| ⑦ 新田小学校 | ⑯ 玉祖小学校 |
| ⑧ 野島小学校 | ⑰ 大道小学校 |
| ⑨ 向島小学校 | |

【中学校】

- | |
|----------|
| 1 富海中学校 |
| 2 牟礼中学校 |
| 3 国府中学校 |
| 4 桑山中中学校 |
| 5 野島中学校 |
| 6 華陽中学校 |
| 7 華西中学校 |
| 8 佐波中学校 |
| 9 小野中学校 |
| 10 右田中学校 |
| 11 大道中学校 |

【公民館】

- | |
|------------|
| Ⓐ 富海公民館 |
| Ⓑ 牟礼公民館 |
| Ⓒ 勝間公民館 |
| Ⓓ 松崎公民館 |
| Ⓔ 華浦公民館 |
| Ⓕ 新田公民館 |
| Ⓖ 向島公民館 |
| Ⓗ 中関公民館 |
| Ⓘ 西浦公民館 |
| Ⓙ 華城公民館 |
| Ⓚ 佐波公民館 |
| Ⓛ 小野公民館 |
| Ⓜ 右田公民館 |
| Ⓝ 大道公民館 |
| ◎ 野島漁村センター |

昭和 3 8 年制定

防 府 市 民 の 誓 い

明るいまちに
いたしましょう

豊かなまちに
いたしましょう

健やかなまちに
いたしましょう

生涯学習都市宣言

平成 1 2 年 1 0 月 7 日

思いやりと
ふれあいのあるまち

歴史と文化の
薫るまち

いきいきとした
健やかなまち

やすらぎのある
住みよいまち

未来に向かって
飛躍するまち

第三日曜日は「家庭の日」

～いっしょにいと、ホッとする。ホットな家庭
まあるい団らん …夢など語ってみませんか…